

(0733100006-0)

令和 7 年度 施工							
工 事 () 設 計 書							
工 事 場 所	鳥取市 妙徳寺地内ほか						
工 事 名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事						
工 期	着 工 令 和 年 月 日			完 成 令 和 年 月 日			

鳥取市水道局

変更設計金額

工事金

円

元設計金額

< 概要 >

(新設電気設備)

動力盤	1面
計装盤	1面
テレメータ装置	1対向

(廃止電気設備)

動力制御盤	2面
計装盤	1面

積 算 情 報 表

(0733100006-0)

P. 4

項 目	内 容	項 目	内 容
積算区分	実施		
変更回数	当初		
積算基準 ^ハ ター	46:令和6年度国交省基準 R6.7適用 (消費税率10%)		
設計年度	令和07年度		
単価適用地区	03 鳥取市		
単価適用日付	令和07年03月15日 (32)		
適用率	73 下水道ポンプ場施設(電気設備)		
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下		
週休2日補正	1:4週8休以上		
(週休2日)交替制工事	なし		
(週休2日)共通仮設費係数	1.04		
(週休2日)現場管理費係数	1.06		
(週休2日)機械経費係数	1.04		
(週休2日)労務単価係数	1.05		
(週休2日)市場単価係数	適用する		
契約保証费率	金銭的保証		
豪雪補正	補正有		

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	機器費				式	1			
		機器費			式	1			第1号内訳書, 機器費
		支給品費 (機器費)			式	1			第2号内訳書, 機器費
	直接工事費				式	1			
		直接工事費			式	1			
			輸送費		式	1			第3号内訳書, 据付工事費
			材料費	補助材料費率4%	式	1			第4号内訳書, 据付工事費
			労務費 (一般労務費)		式	1			第5号内訳書, 据付工事費
			労務費 (一般労務費)	廃止	式	1			第6号内訳書, 据付工事費
			労務費 (技術労務費)		式	1			第7号内訳書, 据付工事費

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
			複合工費		式	1			第8号内訳書, 据付工事費
			特許使用料		式	1			
			水道光熱電力料		式	1			
			機械経費		式	1			第9号内訳書, 据付工事費
			総合試運転費		式	1			第10号内訳書, 総合試運転費
			特別経費		式	1			
			仮設費		式	1			
		間接工事費			式	1			
		共通仮設費			式	1			
			支給品費等		式	1			

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
			機器費		式	1			
			率計算分		式	1			
			準備費		式	1			第11号内訳書
		現場管理費			式	1			
		据付間接費			式	1			
			据付(技術者)間接費		式	1			
			据付(機器)間接費		式	1			
	据付工事原価				式	1			
	設計技術費				式	1			
	工事原価				式	1			

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	一般管理費等				式	1			
		一般管理費等			式	1			
			対象額		式	1			
			率計算分		式	1			
		契約保証費			式	1			
	工事価格				式	1			
		消費税等相当額			式	1			
	本工事費				式	1			

機器費 1式当たり内訳書							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
第1号 AKD0010 A01							
妙徳寺	小 計	式	1				
動力盤	屋内閉鎖自立形 鋼板製 800×600×2150	面	1				
計装盤	屋内閉鎖自立形 鋼板製 800×600×2150	面	1				
テレメータ装置	妙徳寺-矢矯	対向	1				
小形圧力センサ	0~1MPa R1おねじ	個	1				
合 計		式	1				

第2号 AKD0010 A02		支給品費（機器費） 1式当たり内訳書					
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
妙徳寺	小 計	式	1				
テレメータ子局装置	江山-妙徳寺	台	1				支給品費(機器費)
送水ポンプ		台	2				機械設備工事設置, 支給品費(機器費)
計測装置 (残留塩素計)		台	1				機械設備工事設置, 支給品費(機器費)
合 計		式	1				

第3号 AKD1010 A01

輸送費 1式当たり内訳書

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
輸送費	取卸し含む	式	1				
合 計		式	1				

第4号の1 AKD1020 A01		材料費 1式当たり内訳書					補助材料費率4%	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
妙徳寺	小 計	式	1					
ケーブル類		式	1				第1号単価表, 妙徳寺	
電線管類		式	1				第2号単価表, 妙徳寺	
矢矯	小 計	式	1					
ケーブル類		式	1				第3号単価表, 矢矯	
水位計電極保持器	5極	個	1					
電極棒	SUS304 1.0m	本	9					
接続ナット	SUS304	個	4					
ロックナット	SUS304	個	8					
セパレータ	5極用	個	1					

第4号の2 AKD1020 A01

材料費 1式当たり内訳書

補助材料費率4%

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
合 計		式	1				

第5号 AKD1030 A01		労務費（一般労務費） 1式当たり内訳書					
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
妙徳寺	小 計	式	1				
機器設置工（一般労務費）		式	1				第4号単価表, 妙徳寺
配管・配線工（一般労務費）		式	1				第5号単価表, 妙徳寺
矢矯	小 計	式	1				
機器設置工（一般労務費）		式	1				第6号単価表, 矢矯
配管・配線工（一般労務費）		式	1				第7号単価表, 矢矯
合 計		式	1				

第6号 AKD1030 A02		労務費（一般労務費） 1式当たり内訳書					廃止	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
妙徳寺	小 計	式	1					
機器・器具撤去工（一般労務費）		式	1				第8号単価表, 妙徳寺	
ケーブル類撤去工（一般労務費）		式	1				第9号単価表, 妙徳寺	
矢矯	小 計	式	1					
機器・器具撤去工（一般労務費）		式	1				第10号単価表, 矢矯	
ケーブル類撤去工（一般労務費）		式	1				第11号単価表, 矢矯	
合 計		式	1					

第7号 AKD1032 A01		労務費（技術労務費） 1式当たり内訳書					
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
妙徳寺	小 計	式	1				
機器設置工（技術労務費）		式	1				第12号単価表, 妙徳寺
組合せ試験費（技術労務費）		式	1				第13号単価表, 妙徳寺
矢矯	小 計	式	1				
機器設置工（技術労務費）		式	1				第14号単価表, 矢矯
組合せ試験費（技術労務費）		式	1				第15号単価表, 矢矯
合 計		式	1				

複合工費 1式当たり内訳書							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
矢矯	小 計	式	1				
配管・配線工		式	1				第16号単価表, 矢矯
合 計		式	1				

第9号 AKD1070 A01

機械経費 1式当たり内訳書

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
機械経費		%	1				
合 計		式	1				

第10号 AKD1080 A01

総合試運転費 1式当たり内訳書

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
総合試運転費		%	1.976				電力料を計上しない
合 計		式	1				

第11号の1		準備費 1式当たり内訳書						
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
妙徳寺	小 計	式	1					
現場発生品及び支給品運搬	片道運搬距離 10.6km 平均積載質量 0.7t/回	回	1				第23号単価表	
ナゲット処理		kg	100					
スクラップ	2号銅線	kg	39					
スクラップ	鉄くず へビー H-2	t	0.6					
矢矯	小 計	式	1					
配管・配線工（発生土処理）		式	1				第17号単価表	
現場発生品及び支給品運搬	片道運搬距離 10.6km 平均積載質量 0.2t/回	回	1				第24号単価表	
ナゲット処理		kg	5					
スクラップ	2号銅線	kg	1					

第11号の2

準備費 1式当たり内訳書

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
スクラップ	鉄くず へビー H-2	t	0.2				
合 計		式	1				

第1号

ケーブル類 1式当たり単価表

妙徳寺

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
600V架橋ホ [°] リエチレン絶縁耐燃性ホ [°] リエチレンシースケープ ^ル	EM-CE 3.5sq-3c	m	10.3			2	
600V架橋ホ [°] リエチレン絶縁耐燃性ホ [°] リエチレンシースケープ ^ル	EM-CE 5.5sq-4c	m	9.9			2	
制御用ホ [°] リエチレン絶縁耐燃性ホ [°] リエチレンシースケープ ^ル	銅テープ [°] 遮へい付 EM-CEES 1.25sq-2c	m	9.9			2	
制御用ホ [°] リエチレン絶縁耐燃性ホ [°] リエチレンシースケープ ^ル	銅テープ [°] 遮へい付 EM-CEES 1.25sq-5c	m	6.49			2	
着色識別ホ [°] リエチレン絶縁耐燃性ホ [°] リエチレンシースケープ ^ル	EM-FCPEE 0.65-3p	m	24.3			2	
ケーブル類付属材料		%	1.5				
合 計		式	1				

第2号

電線管類 1式当たり単価表

妙徳寺

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
耐衝撃性塩化ビニル電線管	HIVE36	m	2.42			2	
合成樹脂可とう電線管	PF22	m	1.98			2	
ビニル被覆金属可とう電線管	PV38	m	1.65			2	
電線管類付属材料		%	115				
合 計		式	1				

第3号

ケーブル類 1式当たり単価表

矢矯
摘 要

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	矢矯 摘 要
制御用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CEE 2sq-5c	m	7.7			2	
制御用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CEE 2sq-7c	m	12.2			2	
制御用ビニル絶縁ビニルス波付鋼管がい装ビニル防食ケーブル	遮へい付 CVVMAZV-S 2sq-7c	m	56.1			2	
ケーブル類付属材料		%	1.5				
合 計		式	1				

第4号		機器設置工（一般労務費） 1式当たり単価表						妙徳寺						
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
電工				人		8								4週8休, 据付労務費
合 計				式		1								

第5号

配管・配線工（一般労務費） 1式当たり単価表

妙徳寺

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
電工		人	2				4週8休, 据付労務費
合 計		式	1				

第6号

機器設置工（一般労務費） 1式当たり単価表

矢矯
摘 要

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	矢矯 摘 要
電工		人	1				4週8休, 据付労務費
合 計		式	1				

第7号

配管・配線工（一般労務費） 1式当たり単価表

矢矯
摘 要

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	矢矯 摘 要
電工		人	2				4週8休, 据付労務費
合 計		式	1				

第8号

機器・器具撤去工（一般労務費） 1式当たり単価表

妙徳寺

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
電工		人	6				4週8休, 据付労務費
合 計		式	1				

第9号

ケーブル類撤去工（一般労務費） 1式当たり単価表

妙徳寺

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
電工		人	6				4週8休, 据付労務費
合 計		式	1				

第10号								機器・器具撤去工（一般労務費） 1式当たり単価表						
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	矢	矯	要
電工				人	1								4週8休, 据付労務費	
合 計				式	1									

第11号 ケーブル類撤去工 (一般労務費) 1式当たり単価表														
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	矢	矯	要
電工				人	1							4週8休, 据付労務費		
合 計				式	1									

第12号

機器設置工（技術労務費） 1式当たり単価表

妙徳寺

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
電気通信技術者		人	5				4週8休, 据付労務費
電気通信技術員		人	4				4週8休, 据付労務費
合 計		式	1				

第13号

組合せ試験費（技術労務費） 1式当たり単価表

妙徳寺

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
電気通信技術者		人	3				4週8休
合 計		式	1				

第14号								機器設置工（技術労務費） 1式当たり単価表						
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	矢	矯	要
												摘		
電気通信技術者				人	1								4週8休, 据付労務費	
電気通信技術員				人	2								4週8休, 据付労務費	
合 計				式	1									

第15号		組合せ試験費（技術労務費） 1式当たり単価表						矢矯					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
電気通信技術者				人	1							4週8休	
合 計				式	1								

第16号

配管・配線工 1式当たり単価表

矢矯
摘 要

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	矢矯 摘 要
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	3				第18号単価表
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	クハ締固め 購入土(山土 CBR \geq 12) バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	3				第19号単価表
管明示シート工		m	8.2				第20号単価表
合 計		式	1				

第17号

配管・配線工（発生土処理） 1式当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
発生土処理	BH山積0.28m3 カンプ4t積 DID区間無し 良好 運搬距離11km	m3	3				第26号単価表
建設残土処分料	地山 有富	m3	3				処分費,
合 計		式	1				

工事数量内訳書

工事名	地域水道整備事業の内湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事（妙徳寺）				事業区分	
					工事区分	
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
機器・器具 設置工						
	機器費					
		動力盤	屋内閉鎖自立形 鋼板製 800×600×2150	面	1	
		計装盤	屋内閉鎖自立形 鋼板製 800×600×2150	面	1	
		テレメータ子局装置	江山⇔妙徳寺 支給品(中央監視)	台	1	支給品
		テレメータ装置	妙徳寺⇔矢矯	対向	1	矢矯子局 装置含む
		小形圧力センサ	0～1MPa R1おねじ	個	1	
	労務費					
		機器設置工		式	1	
		組合せ試験工		式	1	
配管・配線工						
	材料費					
	<ケーブル類>					
		600V架橋ホ°リエチレン絶縁 耐燃性ホ°リエチレンシースケプ°ル	EM-CE 3.5sq-3c	m	10.3	
		600V架橋ホ°リエチレン絶縁 耐燃性ホ°リエチレンシースケプ°ル	EM-CE 3.5sq-4c	m	0.0	(将来)
		600V架橋ホ°リエチレン絶縁 耐燃性ホ°リエチレンシースケプ°ル	EM-CE 5.5sq-4c	m	9.9	
		制御用ホ°リエチレン絶縁 耐燃性ホ°リエチレンシースケプ°ル	銅テ°フ°遮へい付 EM-CEES 1.25sq-2c	m	9.9	
		制御用ホ°リエチレン絶縁 耐燃性ホ°リエチレンシースケプ°ル	銅テ°フ°遮へい付 EM-CEES 1.25sq-5c	m	6.49	
		制御用ホ°リエチレン絶縁 耐燃性ホ°リエチレンシースケプ°ル	銅テ°フ°遮へい付 EM-CEES 1.25sq-15c	m	0.0	(将来)
		着色識別ホ°リエチレン絶縁 耐燃性ホ°リエチレンシースケプ°ル	EM-FCPEE 0.65-3p	m	24.3	
		ケーブル類付属材料		式	1	
	<電線管類>					
		耐衝撃性硬質 塩化ビニル電線管	HIVE36	m	2.42	
		合成樹脂可とう電線管 ビニル被覆	PF22	m	1.98	
		金属製可とう電線管	PV30	m	0.0	(将来)

機器設置工数集計表

※重量は参考値

名称	規格	単位	数量	参考重量 (kg)	工数 (人)								備考
					技術者		技術員		電工				
					単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	
動力盤	800×600 ×2150	面	1	450	1.300	1.300			3.800	3.800			
計装盤	800×600 ×2150	面	1	400	1.300	1.300			3.600	3.600			
テレメータ 子局装置		架	1		1.000	1.000	2.000	2.000					江山⇔妙徳 寺
テレメータ 親局装置		架	1		1.000	1.000	2.000	2.000					妙徳寺⇒矢矯
圧力センサ		個	1		0.410	0.410			1.300	1.300			
計				850	5.010		4.000		8.700				
					5.0		4.0		8.0				

配管・配線工数集計表

名称	工数（人）					備考
	電工					
ケーブル集計表(1)	0.761					
ケーブル集計表(2)	0.310					
ケーブル集計表(3)	0.559					
電線管集計表(1)	0.439					
電線管集計表(2)	0.089					
計	2.158					
	2.0					

ケーブル集計表(1)

No.	施設区間		数 量 (m)									備考
			EM-CE 3.5sq-3c			EM-CE 3.5sq-4c			EM-CE 5.5sq-4c			
	自	至	管内			管内			管内			
2	保安器箱	ハットホール①										
19	ハットホール①	動力盤・計装盤										
25	動力盤・計装盤	残留塩素計	9.4									
26	動力盤・計装盤	滅菌装置										(将来)
27	動力盤・計装盤	滅菌装置										
32	動力盤・計装盤	送水ポンプ NO.1							4.5			
		送水ポンプ NO.2							4.5			
33	動力盤・計装盤	残留塩素計										
34	動力盤・計装盤	圧力センサ										
A	合計数量		9.4						9.0			
B	補完率		1.10			1.10			1.10			
C	合計数量×補完率		10.34						9.90			
Σ (C)	設計数量		10.34	⇒	10.3		⇒		9.90	⇒	9.90	

電 工	単工数	0.021			0.055			0.055			合計
	工数	0.217						0.544			0.761
備 考	R6_土木工事標準積算基準書（電気通信編） PVⅧ-2-5 下水道用設計標準歩掛表										

ケーブル集計表(2)

No.	施設区間		数 量 (m)									備考
			EM-CEES 1.25sq-2c			EM-CEES 1.25sq-5c			EM-CEES 1.25sq-15c			
	自	至	管内			管内			管内			
2	保安器箱	ハットホール①										
19	ハットホール①	動力盤・計装盤										
25	動力盤・計装盤	残留塩素計										
26	動力盤・計装盤	滅菌装置										
27	動力盤・計装盤	滅菌装置										(将来)
32	動力盤・計装盤	送水ポンプ NO.1										
		送水ポンプ NO.2										
33	動力盤・計装盤	残留塩素計	9.0									
34	動力盤・計装盤	圧力センサ				5.9						
A	合計数量		9.0			5.9						
B	補完率		1.10			1.10			1.10			
C	合計数量×補完率		9.90			6.49						
Σ (C)	設計数量		9.90 ⇒	9.9		6.49 ⇒	6.49		⇒			

電 工	単工数	0.015			0.025			0.054			合計
	工 数	0.148			0.162						0.310
備 考		下水道用設計標準歩掛表									

ケーブル集計表(3)

No.	施設区間		数 量 (m)							備考
	自	至	管内							
2	保安器箱	ハットホール①	19.0							
19	ハットホール①	動力盤・計装盤	3.1							
25	動力盤・計装盤	残留塩素計								
26	動力盤・計装盤	滅菌装置								
27	動力盤・計装盤	滅菌装置								
32	動力盤・計装盤	送水ポンプ NO.1								
		送水ポンプ NO.2								
33	動力盤・計装盤	残留塩素計								
34	動力盤・計装盤	圧力センサ								
A	合計数量		22.1							
B	補完率		1.10							
C	合計数量×補完率		24.31							
Σ (C)	設計数量		24.31	⇒	24.30		⇒		⇒	

電 工	単工数	0.023							合計
	工 数	0.559						0.559	
普通作業員	単工数								
	工 数								
備 考		R6_土木工事標準積算基準書（電気通信編） PVIII-2-5							

電線管集計表(1)

No.	施設区間		数 量 (m)								備考	
			HIVE36				PF22					
	自	至	露出						露出			
25	動力盤・計装盤	残留塩素計	2.2									
26	動力盤・計装盤	滅菌装置										
27	動力盤・計装盤	滅菌装置										
34	動力盤・計装盤	圧力センサ							1.8			
	A	合計数量	2.2						1.8			
	B	補完率	1.10						1.10			
	C	合計数量×補完率	2.42						1.98			
	Σ (C)	設計数量	2.42	⇒	2.42			⇒	1.98	⇒	1.98	
電 工	単位工数	0.103							0.096			合計
	工 数	0.249							0.190			0.439
備 考			下水道用設計標準歩掛表									

電線管集計表(2)

No.	施設区間		数 量 (m)									備考		
			PV30			PV38								
	自	至	露出			露出								
25	動力盤・計装盤	残留塩素計				1.5								
26	動力盤・計装盤	滅菌装置												(将来)
27	動力盤・計装盤	滅菌装置												(将来)
34	動力盤・計装盤	圧力センサ												
A	合計数量					1.5								
B	補完率		1.10			1.10								
C	合計数量×補完率					1.65								
Σ (C)	設計数量		⇒			1.65	⇒	1.65	⇒					

電 工	単位工数	0.044			0.054								合計
	工 数				0.089								0.089
													合計
備 考		下水道用設計標準歩掛表											

撤去工数集計表

(機器・器具)

※重量は参考値

名称	規格	単位	数量	参考重量 (kg)	工数 (人)								備考
					技術者 (電工)		電工						
					単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	
動力制御盤(1)	600×600 ×1950	面	1	200	0.520	0.520	1.520	1.520					電気・管理室
動力制御盤(2)	800×600 ×1950	面	1	220	0.520	0.520	1.520	1.520					電気・管理室
計装盤	700×600 ×1950	面	1	210	0.520	0.520	1.440	1.440					電気・管理室
計				630	1.560		4.480						
							6.0						

撤去工数集計表

(ケーブル類)

名称	工数 (人)					備考
	電工					
ケーブル撤去集計表(1)	4.173					
ケーブル撤去集計表(2)	0.899					
ケーブル撤去集計表(3)	0.991					
ケーブル撤去集計表(4)	0.547					
電線管撤去集計表(1)	0.034					
計	6.644					
	6.0					

撤去処分費集計表

(単位：kg)

名称	数量						備考
	ナット 処理	2号銅線	金属材 (SUS以外)	金属材 (SUS)	金属材 ヘビー(H-2)		
撤去工数集計 (機器・器具)					630		
CV 3.5sq-2c	2.24	0.84					
CV 3.5sq-4c	28.34	13.96					
CVV 1.25sq-4c	10.78	3.08					
CVV 1.25sq-6c	1.78	0.53					
CVV 1.25sq-7c	4.80	1.68					
CVV 1.25sq-30c	18.08	7.86					
CVV-S 1.25sq-2c	1.60	0.29					
CVV-S 1.25sq-3c	12.91	2.98					
CVV-S 1.25sq-10c	6.85	2.21					
CVV-S 2sq-10c	9.50	3.98					
IV 5.5sq	1.83	1.26					
2PNCT 1.25sq-4c	1.62	0.36					
計	100.33	39.03			630		

※非金属材、金属材が混合している部材は非金属材として計上している。

ケーブル撤去集計表(4)

No.	施設区間		数量 (m)									備考
			CVV-S 2sq=10c			IV 5.5sq			2PNCT 1.25sq=4c			
			管内			管内			管内			
2	保安器箱	ハントホル①										
3	パトライト	ハントホル①	19.0									
7	取水ポンプ	ハントホル①										
8	取水井コンセント	ハントホル①										
9	取水弁	ハントホル①										
10	取水流量計	ハントホル①										
11	取水井水位計	ハントホル①										
12	取水井電極	ハントホル①										
14	ハントホル①	動力制御盤(1)										
15	ハントホル①	動力制御盤(2)										
16	ハントホル①	動力制御盤(2)				3.1						
17	ハントホル①	動力制御盤(2)										
18	ハントホル①	動力制御盤(2)				3.1						
19	ハントホル①	動力制御盤(2)										
		計装盤										
20	ハントホル①	計装盤	3.1									
22	ハントホル①	急速ろ過装置(1系)				10.7						
23	ハントホル①	急速ろ過装置(2系)				9.3						
24	ハントホル①	送水流量計										
25	動力制御盤(1)	送水ポンプ NO.1										
		送水ポンプ NO.2										
26	動力制御盤(1)	滅菌装置制御盤PB③										
27	動力制御盤(1)	滅菌装置制御盤PB③										
		滅菌装置制御盤										
		循環ポンプ										
31	動力制御盤(2)	ろ過ポンプ NO.1										
		ろ過ポンプ NO.2										
32	動力制御盤(2)	逆洗ポンプ NO.1						4.5				
		逆洗ポンプ NO.2						4.5				
33	計装盤	濁度計										
34	計装盤	着水池電極PB④										
35	計装盤	浄水池電極PB⑤										
A		合計数量	22.1			26.2			9.0			
B		補完率	1.00			1.00			1.00			
C		合計数量×補完率	22.10			26.20			9.00			
Σ (C)		設計数量	22.10 ⇒ 22.1			26.20 ⇒ 26.2			9.00 ⇒ 9.0			
単位重量 (kg/m)					0.43			0.07			0.18	合計
重量 (kg) : 非金属					9.50			1.83			1.62	12.95
重量 (kg) : 金属												
電 工			単位工数	0.016		0.005		0.007				合計
			工 数	0.353		0.131		0.063				0.547
備 考			下水道用設計標準歩掛表 ×0.4									

ケーブル撤去拾い出し根拠表

No.	施設区間		ケーブル		施設方法	数量 (m)						
	自	至	規格・形状・寸法	本数		合計	計算					
2	保安器箱	ハントホール①	CVV-S 1.25sq-10c	1	管内	19.0	1.5	+10.2	+1.6	+1.1	+1.9	+2.7
3	パトライト	ハントホール①	CVV-S 2.0sq-10c	1	管内	19.0	1.5	+10.2	+1.6	+1.1	+1.9	+2.7
7	取水ポンプ	ハントホール①	CV 3.5sq-4c	1	管内	73.9	61.0	+1.0	+0.3	+1.5	+4.4	+1.1 +1.9 +2.7
8	取水井コンセント	ハントホール①	CV 3.5sq-2c	1	管内	10.1	4.4	+1.1	+1.9	+2.7		
9	取水弁	ハントホール①	CVV 1.25sq-7c	1	管内	12.0	0.4	+1.5	+4.4	+1.1	+1.9	+2.7
10	取水流量計	ハントホール①	CVV-S 1.25sq-3c	1	管内	11.9	0.3	+1.5	+4.4	+1.1	+1.9	+2.7
11	取水井水位計	ハントホール①	CVV-S 1.25sq-3c	1	管内	73.9	61.0	+1.0	+0.3	+1.5	+4.4	+1.1 +1.9 +2.7
12	取水井電極	ハントホール①	CVV 1.25sq-4c	1	管内	73.9	61.0	+1.0	+0.3	+1.5	+4.4	+1.1 +1.9 +2.7
14	ハントホール①	動力制御盤(1)	CV 3.5sq-4c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
			CVV 1.25sq-7c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
			CV 3.5sq-2c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
15	ハントホール①	動力制御盤(2)	CVV 1.25sq-30c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
16	ハントホール①	動力制御盤(2)	IV 5.5sq	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
17	ハントホール①	動力制御盤(2)	CVV 1.25sq-30c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
18	ハントホール①	動力制御盤(2)	IV 5.5sq	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
19	ハントホール①	動力制御盤(2)	CVV-S 1.25sq-3c	3	管内	9.3	1.2	+0.9	+1.0			
			CVV 1.25sq-4c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
			計装盤	CVV-S 1.25sq-10c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0		
20	ハントホール①	計装盤	CVV-S 2sq-10c	1	管内	3.1	1.2	+0.9	+1.0			
22	ハントホール①	急速ろ過装置(1系) PB①	CVV 1.25sq-30c	1	管内	10.7	1.2	+1.5	+1.8	+2.5	+3.7	
			IV 5.5sq	1	管内	10.7	1.2	+1.5	+1.8	+2.5	+3.7	
23	ハントホール①	急速ろ過装置(2系) PB②	CVV 1.25sq-30c	1	管内	9.3	1.2	+1.5	+1.8	+2.5	+2.3	
			IV 5.5sq	1	管内	9.3	1.2	+1.5	+1.8	+2.5	+2.3	
24	ハントホール①	送水流量計	CVV-S 1.25sq-3c	1	管内	4.2	1.2	+1.5	+1.5			
25	動力制御盤(1)	送水ポンプ NO.1	CV 3.5sq-4c	1	管内	6.2	0.4	+1.8	+1.0	+2.5	+0.5	
		送水ポンプ NO.2	CV 3.5sq-4c	1	管内	6.2	0.4	+1.8	+1.0	+2.5	+0.5	
26	動力制御盤(1)	滅菌装置制御盤 PB③	CV 3.5sq-4c	1	管内	5.6	0.4	+0.7	+4.1	+0.4		

電線管撤去集計表(1)

No.	施設区間		数量 (m)									備考
			HIVE36			PV30			PV38			
	自	至	露出			露出			露出			
25	動力制御盤(1)	送水ポンプ	0.3									
26	動力制御盤(1)PB③	滅菌装置制御盤				0.4						
27	動力制御盤(1)PB③	滅菌装置制御盤							0.4			
31	動力制御盤(2)	ろ過ポンプ	0.3									
33												
A	合計数量		0.6			0.4			0.4			
B	補完率		1.00			1.00			1.00			
C	合計数量×補完率		0.60			0.40			0.40			
Σ (C)	設計数量		0.60	⇒	0.60	0.40	⇒	0.40	0.40	⇒	0.40	
	単位重量 (kg/m)				0.58			0.80			1.05	合計
	重量 (kg) : 非金属				0.35			0.32			0.42	1.09
	重量 (kg) : 金属											

電 工	単位工数	0.034			0.017			0.021			合計
	工 数	0.020			0.006			0.008			0.034
備 考		下水道用設計標準歩掛表 P175 ×0.4									

工事数量内訳書

工事名	地域水道整備事業の内湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事（矢矯）				事業区分	
					工事区分	
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
機器・器具 設置工						
	機器費					
		テレメータ子局装置	妙徳寺⇄矢矯	台	1	妙徳寺機器費に含む
	材料費					
		水位計電極保持器	5極	個	1	
		電極棒	SUS304 1.0m	本	9	
		接続ナット	SUS304	個	4	
		ロックナット	SUS304	個	8	
		セパレータ	5極用	個	1	
	労務費					
		機器設置工		式	1	
		組合せ試験工		式	1	
配管・配線工						
	材料費					
	<ケーブル類>					
		制御用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CEE 2sq-5c	m	7.7	
		制御用ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CEE 2sq-7c	m	12.2	
		制御用ビニル絶縁ビニルシース波付鋼管がい装ビニル防食ケーブル	遮へい付 CVVMAZV-S 2sq-7c	m	56.1	
		ケーブル類付属材料		式	1	
	労務費					
		配管・配線工		式	1	
	作業土工					
		管路掘削	BH0.28m3	m3	3	
		管路埋戻	BH0.28m3 購入土	m3	3	
		管明示シート工	ダブル 幅15cm	m	8.2	
	処分費					
		発生土処理		m3	3	

機器設置工数集計表

※重量は参考値

名称	規格	単位	数量	参考重量 (kg)	工数 (人)								備考	
					技術者		技術員		電工					
					単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体		
テレメータ 子局装置		架	1		1.000	1.000	2.000	2.000						妙徳寺⇔矢矯
水位電極	5極	個	1	0.18	0.600	0.600			1.100	1.100				
計				0.18	1.600		2.000		1.100					
					1.0		2.0		1.0					

組合せ試験工数集計表

名称	規格	単位	数量	工数 (人)								備考
				技術者								
				単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	
テレメータ 子局装置		架	1	1.000	1.000							妙徳寺⇔矢矯
水位電極	5極	個	1	0.600	0.600							
計				1.600								
				1.0								

配管・配線工数集計表

名称	工数 (人)					備考
	電工					
ケーブル集計表(1)	2.14					
計	2.14 2.1					

ケーブル集計表(1)

No.	施設区間		数 量 (m)									備考		
			EM-CEE 2sq-5c			EM-CEE 2sq-7c			CVVMZV-S 2sq-7c					
	自	至	管内			管内			直埋					
1	水位計	水位計収納箱	7.0											
2	水位計収納箱	PB. □200×100				4.6								
4	PB. □200×100	ハンドホール							51.0					
5	ハンドホール	計装警報盤				6.5								
A	合計数量		7.0			11.1			51.0					
B	補完率		1.10			1.10			1.10					
C	合計数量×補完率		7.70			12.21			56.10					
Σ (C)	設計数量		7.70	⇒	7.70	12.21	⇒	12.2	56.10	⇒	56.1			

電 工	単位工数	0.028			0.034			0.027			合計
	工 数	0.215			0.415			1.514			2.14
備 考		下水道用設計標準歩掛表 P180									

撤去工数集計表

(機器・器具)

※重量は参考値

名称	規格	単位	数量	参考重量 (kg)	工数 (人)								備考
					技術者 (電工)		電工						
					単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	単位 当り	全体	
水位電極	3極	個	1	0.15	0.240	0.240	0.440	0.440					
計				0.15			0.680						
							1.0						

撤去工数集計表

(ケーブル類)

名称	工数 (人)					備考
	電工					
ケーブル撤去集計表(1)	0.220					
計	0.220 1.0					

撤去処分費集計表

(単位：kg)

名称	数量						備考
	カット 処理	2号銅線	金属材 (SUS以外)	金属材 (SUS)	金属材 ヘビー (H-2)		
撤去工数集計表 (機器・器具)					0.15		
CVV 2sq-3c	1.05	0.38					
CVV 2sq-5c	1.43	0.59					
CVVMAZV-S 2sq-5c	2.99	0.41					
計	5.47	1.38			0.15		

※非金属材、金属材が混合している部材は非金属材として計上している。

ケーブル撤去集計表(1)

No.	施設区間 自 至		数 量 (m)									備考	
			CVV 2sq-3c			CVV 2sq-5c			CVVMZV-S 2sq-5c				
			管内			管内			管内				
1	水位計	水位計収納箱	7.0										
2	水位計収納箱	PB. □200×100						4.6					
5	ハンドホール	計装警報盤				6.5							
	A	合計数量	7.0			6.5			4.6				
	B	補完率	1.00			1.00			1.00				
	C	合計数量×補完率	7.00			6.50			4.60				
	Σ (C)	設計数量	7.00	⇒	7.00	6.50	⇒	6.50	4.60	⇒	4.60		
		単位重量 (kg/m)			0.15			0.22			0.65	合計	
		重量 (kg) : 非金属			1.05			1.43			2.99		5.47
		重量 (kg) : 金属											
	電 工	単位工数	0.011			0.013			0.013			合計	
		工 数	0.077			0.084			0.059				0.220
	備 考	下水道用設計標準歩掛表 P180 ×0.4											

地域水道整備事業の内
湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事

特記仕様書

令和7年度

鳥取市水道局

目 次

第1章 総 則	1
第1節 一般事項	1
第2章 一般仕様	4
第1節 一般事項	4
第3章 電気設備工事	5
第1節 工事概要	5
第2節 工事内容	5
第3節 機器仕様	5

第1章 総 則

第1節 一般事項

第1項 範 囲

「特記仕様書」（以下「本仕様書」という。）に記載の内容は、「地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事」（以下「本工事」という。）に関するものである。

受注者は、設計図書及び監督員の指示に従い、誠意をもって機器・器具の設計、製作、運搬、据付け、試験及び調整にあたるものとする。

これらの機器・器具は、性能、強度、耐久性に関して相互間の協調がとれ、完全に一体となり、円滑に運転できるように施工されなければならない。

第2項 施 工

受注者は、本仕様書及び設計図書に従って施工するものであるが、これに明示していない事項であっても施工上必要な設備は、監督員と協議の上、受注者の責任において受注金額に増減なく施工すること。

第3項 変更の範囲

本工事の施工上、必要であれば施工図を提出して監督員の承認を得て変更することができる。ただし、これは本仕様書および設計図書内とする。

第4項 疑義の解釈

- (1) 本仕様書および設計図書に疑義を生じた場合は、監督員と協議の上、監督員の解釈によるものとする。
- (2) 本仕様書、設計図書に明示されていない事項があるとき、また内容に相互しない事項があるときは、双方協議のうえ定めるものとする。

第5項 法令、条例等の適用

受注者は本仕様書に記載する各種工事を下記の関係法令に従い施工しなければならない。

- (1) 電気事業法
- (2) 電気設備技術基準
- (3) 電気用品取締法
- (4) 公衆電気通信法
- (5) 労働安全衛生法
- (6) その他関連法令、項例等

第6項 基準、規格

受注者は本仕様書に記載する各種工事を下記の関連基準、規格に従い施工しなければならない。

- (1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
- (2) 内線規程
- (3) 電力会社供給規定
- (4) 日本産業規格（JIS）
- (5) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- (6) 日本電機工業会基準規格（JEM）
- (7) 日本電線工業会基準規格（JCS）
- (8) 日本照明器具工業会規格（JIL）
- (9) 電子機械工業規格（EIAJ）

第7項 諸官庁への手続き

受注者は、関係諸官庁、電力会社等に対する一切の手続きを行うとともに、常に密接な連絡を保ち、設備使用開始に支障のないようにしなければならない。

第8項 機器・器具及び工所用材料の管理

本工事に使用する各種材料及び機器・器具は、工程表に従い本工事の進捗に支障のないように手配するとともに、品質及び保管管理等は受注者において行うものとする。

工事現場が隣接し、また同一場所において施工する別途工事のある場合は、常に相互協調して紛争を起こさないように処置しなければならない。

第9項 用地の使用

無償貸与以外の民有地などを利用する場合の土地の借り上げ保証などは、すべて受注者の負担と責任において行うものとする。

第10項 提出書類

本工事において、受注者は次の書類を提出すること。なお、これらに要する費用はすべて受注者の負担とする。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| (1) 完成図 | 3部（内 江山浄水場1部、妙徳寺用1部） |
| (2) 機器取扱説明書 | 3部（内 江山浄水場1部、妙徳寺用1部） |
| (3) 各種機器試験成績書 | 3部 |
| (4) 現地検査成績書 | 3部 |
| (5) 各種届出書、許可書 | 3部 |
| (6) 付属品納入書 | 3部 |
| (7) その他水道局の指示するもの | 必要部 |
| (8) 1～7の電子データ | 1部 |

第11項 施工図等

契約後、すみやかに担当技術者を派遣し、本仕様書及び設計図書に基づき、設計製作に詳細なる打合せを行い、施工図等を作成し監督員の承諾を得ること。なお、打合せの結果によっては仕様書および設計図書類の変更を行うことがある。この場合、契約金額の変更は原則として行わない。

第12項 試験及び検査

本工事に関する試験及び検査に要する費用は、受注者の負担を原則として下記を行わなければならない。

- (1) 製品（工場）検査
- (2) 現場検査

第13項 機器の機能保持

受注者は、工事完成の際、総合試運転開始までの機器の機能保持に必要な措置を講じなければならない。

第14項 総合試運転

受注者は、監督員の指示する期間に関連施工業者と連絡を密にとり、総合試運転に協力する義務を負うものとする。

第15項 保証期間

本工事における機器類の保証期間は引渡し後1ヶ年とする。

万一保証期間中に受注者の責任に帰すべき原因（機器の不良）による事故が発生した場合には、無償にて補修または新品に交換すること。

第16項 軽微なる変更

本工事の施工中、構造物、機器設備等の関係で起こる器具の位置、配管路等の軽微なる変更は、受注金額に増減なく施工すること。

第17項 講習及び指導

引渡し後は、必要に応じて設置した機器の運転操作及び保守について、水道局の定めた職員に対して講習及び技術指導を行い、それに要する費用は受注者の負担とする。

第2章 一般仕様

第1節 一般事項

第1項 使用項件

- (1) 温度 屋内 5°C~40°C
屋外 -10°C~40°C
- (2) 湿度 20~90%RH

第2項 電 源

- (1) 動力 AC200V 60Hz 3φ 3W
- (2) 電灯 AC100V 60Hz 1φ 2W

第3章 電気設備工事

第1節 工事概要

本工事は妙徳寺増圧ポンプ場を円滑に制動する電気設備の設計製作、ならびにそれに関連する機器・器具据付、配線工事および試験調整を施工するものである。

第2節 工事内容

- (1) 動力盤 1面
- (2) 計装盤 1面
- (3) 小形圧力センサ 1式
- (4) 矢矯配水池水位電極 1式
- (5) テレメータ装置 妙徳寺⇔矢矯 1対向
- (6) 試験調整 1式

第3節 機器仕様

第1項 動力盤

- (1) 型 式 屋内自立閉鎖形
- (2) 寸 法 設計図面を参考
- (3) 材 質 鋼板製（厚さ 2.3mm 以上）
- (4) 塗 装 色 マンセル 5Y7/1（内外共）
- (5) 盤面取付機器
 - ① 名称銘板 1式
 - ② 電圧計 110角 広角度 2個
 - ③ 電流計 110角 広角度 2個
 - ④ 集合表示灯 1式
 - ⑤ 操作スイッチ 1式
 - ⑥ 押し釦スイッチ 1式
 - ⑦ その他必要品 1式
- (6) 盤内取付機器
 - ① 配線用遮断器 7台
 - ② 漏電遮断器 5台
 - ③ サーキットプロテクタ 7台
 - ④ 電磁接触器 7台
 - ⑤ 単相変圧器 500VA 200/100V 1台
 - ⑥ 補助継電器 1式
 - ⑦ 電源用避雷器 2台
 - ⑧ 3Eリレー 2台
 - ⑨ 端子台 1式

- ⑩ その他必要品 1 式

第 2 項 計装盤

- (1) 型 式 屋内自立閉鎖形
(2) 寸 法 設計図面を参考
(3) 材 質 鋼板製 (厚さ 2.3mm 以上)
(4) 塗 装 色 マンセル 5Y7/1 (内外共)
(5) 盤面取付機器
① 名称銘板 1 式
② 集合表示灯 1 式
③ 水位指示調整計 1 台
④ 流量指示計 1 台
⑤ 残塩濃度指示計 2 台
⑥ 流量積算器 1 台
⑦ 操作スイッチ 1 式
⑧ 押し釦スイッチ 1 式
⑨ その他必要品 1 式
(6) 盤内取付機器
① 配線用遮断器 1 台
② サーキットプロテクタ 4 台
③ 警報設定器 3 台
④ 信号用避雷器 2 台
⑤ ディストリビュータ 1 台
⑥ アイソレータ 4 台
⑦ フロートレスリレー 1 式
⑧ 補助継電器 1 式
⑨ テレメータ装置 親局 (対矢矯浄水場) 1 式
⑩ テレメータ装置 子局 (対江山浄水場) (支給品) 1 式
⑪ 回線用避雷器 2 台
⑫ 端子台 1 式
⑬ その他必要品

第 3 項 矢矯配水池水位電極

- (1) 5 極形電極 1 式
① 設置箇所 矢矯配水池 (既設 3 極形電極の交換)
② 材 質 電極棒 SUS304

第4項 テレメータ装置 妙徳寺⇔矢矯

(1) テレメータ装置 (M システム D3 相当品) 1 対向

① 設置箇所 親局：妙徳寺増圧ポンプ場 計装盤

子局：矢矯浄水場 計装警報盤

② 点数 D：約8点、A：約4点

第5項 試験調整

(1) 動力盤、計装盤、計装機器類、既設機器等

① 一般構造試験

② 絶縁抵抗試験

③ 動作試験 (総合)

本工事にて設置する機器のほか、別途機械設備工事にて設置する送水ポンプ2台・計測装置 (残留塩素計) を含め、総合試運転を行う。

④ その他監督員の指示する項目

現場説明書

令和7年4月1日以降適用（鳥取市水道局）

仕様書
①この契約において適用する仕様書は特に定めのない限り「鳥取市水道局水道工事標準仕様書」とし、調達公告日時点で最新の仕様書によること。また、この仕様書に定めのない事項は、「鳥取県土木工事共通仕様書」によること。
②鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-9工事の下請負の項中「鳥取県調査基準価格及び最低制限価格等設定要領第5条」とあるのは、「鳥取市水道局建設工事低入札価格調査制度実施要領（平成11年11月15日制定）第4条」と読み替えるものとする。
③鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-35諸法令の遵守の項中「鳥取県暴力団排除条例（平成23年鳥取県条例第3号）」とあるのは「鳥取市暴力団排除条例（平成24年3月鳥取市条例第1号）」と読み替えるものとする。

①（他工事等との調整）
本工事については、妙徳寺増圧ポンプ場整備に関する場内配管、機械設備及び遠方監視装置整備工事と関連するので相互の連絡調整を密にすること。
~~②（部分完成、着工保留）~~
_____については、_____まで_____（すること、しないこと）。
③（施工時間）
本工事の施工時間帯は、昼間施工（8：30～17：00）を見込んでいる。
_____の施工時間は、_____：_____～_____：_____とする。
④（標準工期）
本工事における標準工期については以下の条件で算定している。また、余裕期間設定工事については実工期に余裕期間を加えたものを標準工期としている。

項目	適用
工期の設定方法	標準工期算定式・標準作業量による積み上げ日数
本工事に使用する雨休率	0.88（R1～R5 5年間平均値）
休日・悪天候以外の作業不能日	0日（令和 年 月 日～令和 年 月 日）
標準工期（全体工期）	279日（余裕期間含む・含まない）

~~⑤（余裕期間設定工事）~~
本工事は、鳥取市水道局余裕期間設定工事に係る実施要領の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。
標準工期については、④のとおりとする。
~~⑥（鋼材の調達の遅れによる工期の延長）~~
この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。
⑦（週休2日工事）
本工事は、鳥取市水道局「週休2日工事」実施要領の対象工事である。

用地関係
~~①（用地、物件等未処理）~~
本工事区間の _____ には _____ があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。
なお、 _____ 頃 _____ の予定である。

支障物件
①（埋設物等の事前調査）
工事に係る地下埋設物等の事前調査については、~~〔未調査（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 _____）について調査済み〕~~である。
事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 _____）であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。
その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。
~~②（支障物件）~~
_____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込である。
予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。
~~③（立木の置き場所）~~
工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。

公害対策
~~①（低騒音型・低振動型建設機械）~~
本工事のうち施工箇所： _____ については、特に生活環境を保全する必要があるので、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定（国土交通省告示、平成13年4月9日改正）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。
該当工種： _____、施工機械： _____

現場説明書

安全対策	<p>① (交通安全施設等)</p> <p>一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。</p> <p style="text-align: center;">交通誘導員A _____人 交替要員 _____人 1日あたり合計 _____人 配置日数 _____日 工事全体合計 _____人・日</p> <p style="text-align: center;">交通誘導員B _____人 交替要員 _____人 1日あたり合計 _____人 配置日数 _____日 工事全体合計 _____人・日</p> <p>警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。</p> <p>交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。</p> <p>なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。</p>
濁水処理	<p>① (濁水処理)</p> <p>工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。なお、これにより難しい場合は別途協議すること。</p> <p>また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について(平成29年10月3日付事務連絡生活環境課長通知)に基づいて適正に処理すること。 (参考URL https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosousuetudan.pdf)</p> <p>② (千代川水系における濁水防止対策)</p> <p>本工事は千代川水系内における工事であり、濁水防止対策等については、千代川漁業対策協議会事業調整会議において[未調整・調整済み]である。</p> <p>なお、未調整工事については、_____までに調整を行う予定である。</p> <p>工事の実施にあたっては、特記事項7、8を遵守し、汚濁等の防止に努めること。</p>
建設副産物の処理	<p>【建設発生土(処理)】</p> <p>建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書(https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm)により適切に対応すること。また、工事現場から離れた場所に一定規模以上の一時的な土石の堆積を行う場合は宅地造成及び特定盛土等規制法(盛土規制法)の許可が必要となるため、適正に手続きを行うこと。 (参考URL https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1701049600133/index.html)</p> <p>① (他工事等流用)</p> <p>建設発生土は _____市・町・村 _____地内の _____ 工事現場に運搬(片道運搬距離 _____km)するものとする。</p> <p>② (建設技術センター)</p> <p>建設発生土は _____市・町・村 _____地内のセンター事業所に運搬(片道運搬距離 _____km)するものとする。なお、処理費として1m³当り _____円(税抜き)をセンターに支払うこと。センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状(記載例)砂質土、コーン指数300kN/m²以上)</p> <p>③ (民間残土受入地)</p> <p>建設発生土は <u>鳥取</u>市・町・村 <u>有富</u>地内の <u>中央建設(株)</u> に運搬(片道運搬距離 <u>11.0</u>km)するものとする。なお、処理費として1m³当り <u>1,100</u>円(税抜き)を <u>中央建設(株)</u> に支払うこと。</p> <p>民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状(記載例)砂質土、コーン指数 300kN/m²以上)</p> <p>④ (土質改良プラント)</p> <p>建設発生土は _____市・町・村 _____地内の _____に運搬(片道運搬距離 _____km)するものとする。なお、処理費として1m³当り _____円(税抜き)を _____に支払うこと。土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状(記載例)砂質土、コーン指数 300kN/m²以上)</p> <p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材(処理)】</p> <p>① (分別解体等)</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p style="text-align: center;">コンクリート塊 1m³当り _____円(税抜き) アスファルト塊 1m³当り _____円(税抜き) 建設発生木材 1m³当り _____円(税抜き)</p>

② (再資源化施設へ搬出)

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

(施設の名称・受入れ費用)

コンクリート塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____)
(運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円 (税抜き)

アスファルト塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____)
(運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円 (税抜き)

建設発生木材 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____)
(運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円 (税抜き)

その他 (鉄くずH2) 鳥取市 ~~市・町・村~~ 古海 地内の (株)マキウラ鋼業
(運搬距離 10.6 km)、費用 1 t 当り ▲29,500 円 (税抜き)

その他 (銅 2号銅線) 鳥取市 ~~市・町・村~~ 古海 地内の (株)マキウラ鋼業
(運搬距離 10.6 km)、費用 1 kg 当り ▲1,145 円 (税抜き)

(受入れ時間帯) 8時～17時 (平日)

(受入れ条件) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。

イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。

ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm以下、長さ _____ m以下であること。

エ 2次災害発生の恐れのある物質 (廃油等) を含まないこと。

~~③ (他工事等流用)~~

[Co塊・ _____] は、 _____ 市・町・村 _____ 地内 _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。

~~④ (最終処理等)~~

_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、その費用として 1 t 当り _____ 円 (税抜き) を見込んでいる。

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

~~⑤ (産業廃棄物の処理に係る税)~~

産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 _____ 円 (税抜き) 見込んでいる。

~~⑥ (木材市場等へ売却)~~

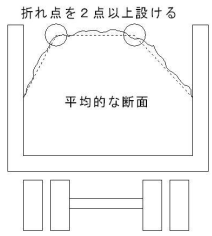
建設発生木材は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し _____ 円 (税抜き) を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。

~~⑦ (伐木工歩掛及び参考数量)~~

伐木工は伐木工歩掛 (令和元年10月15日付第201900175199号鳥取県県土整備部技術企画課長通知) による。また伐採工計算書に基づき参考数量として算出しているため、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

~~⑧ (建設発生木材の出来形数量)~~

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工 種	項 目	規 格	摘 要
建設発生木材運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な1断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低2箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。 ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。 なお、manifests で運搬量 (体積(空m3)) が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	
建設発生木材搬出量	manifests 又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑨ (manifests)

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき manifests を作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の処理

現 場 説 明 書

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用) _____ 工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____に使用する。なお、建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書 (https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm) により適切に対応すること。</p> <p>② (再生資材の使用)</p> <p>ア Co雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>ウ 再生クラッシャーラン〔規格：RC- _____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>エ 再生コンクリート砂〔規格：RS- _____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>カ その他再生資材〔資材名：_____〕〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>キ 本工事において、再生クラッシャーランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該碎石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生碎石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生碎石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。</p> <p>ク 本工事において、粒度調整碎石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。</p>
工事用道路	<p>① (農地の一時転用について)</p> <p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に鳥取市農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p>【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】</p> <p>受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、鳥取市農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。</p> <p>② (農地の賃貸借)</p> <p>ア _____の用途に使用するため、鳥取市_____番地を賃貸借すること。</p> <p>イ 土地賃貸借契約書に「鳥取市との建設工事請負契約に基づき、土地の賃貸権は鳥取市が有することとし、原状復旧の責は鳥取市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。</p> <p>ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。</p> <p>エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。</p> <p>オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
仮設備	<p>_____</p>
その他	<p>① (自社施工) 本工事においては、<u>(※ _____ 工 (_____ 工を除く) のうち少なくとも _____ 千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領 (平成22年7月12日付第201000057710号県土整備部長通知) に定めるところにより自社施工しなければならない。</u></p> <p>※該当する細別 (レベル4) を記載する。</p> <p>② (工事名称) 工事標示板に記載する名称は、<u>地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事</u>とする。</p> <p>なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。</p> <p>③ (監督体制) 本工事の監督体制は (一般・重点) 監督とする。</p> <p>重点監督の工種は _____ とし、その他の工種は一般監督とする。</p> <p>なお、鳥取市建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。</p> <p>④ (三者協議) 本工事は、_____ 工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。(重点監督工事等に適用)</p> <p>⑤ (技能士常駐) 本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。</p> <p>ア 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p> <p>イ 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p> <p>ウ 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p>

⑥ (寒中コンクリート)

本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

⑦ (実施単価全面改定時の適用単価)

実施単価全面改定後に指名通知を行う工事は最新単価を適用することとしているが、本工事は旧単価において積算を行っているため、契約締結後には速やかに最新単価に基づく変更契約を行う。

⑧ (設計業務の委託者)

本工事は設計業務は (株)アスコ が行っている。

⑨ (建設機械の賃料の採用単価)

ア 建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を標準としている。

通常単価を採用した建設機械〔無し・有り ()〕

イ ラフテレーンクレーン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。

本工事は 工で使用を想定しているラフテレーンクレーン(規格 t吊)の採用単価は、(通常単価・長期割引単価) (建設物価 月号 頁)を採用し、本工事は 工で使用を想定している高所作業車(規格 t吊)の採用単価は、(通常単価・長期割引単価) (建設物価 月号 頁)を採用している。

⑩ (現場環境改善)

本工事は、現場環境改善(率計上分)実施対象工事と〔する・しない〕。

下表の内容のうち原則として各費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1実施内容ずつ(いずれか1項目のみ2実施内容)の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容(目的に資するものであること)について監督員の確認を受けること。

1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等) 3. 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む), 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練(地震・台風等の自然災害に対する訓練)

⑪ (熱中症対策)

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報(最高気温35℃以上が予想される場合)が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

その他

~~⑫ (現場管理費補正)~~

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事と〔する・しない〕。
 熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、
<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm> (治山工事、林道工事の場合は
<https://www.pref.tottori.lg.jp/318163.htm>) に掲載の熱中症対策に資する現場管理費補正の試行
 要領に基づき、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結
 果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前
 までに提出すること。
 ※但し、試行要領により難しい場合は監督員と協議すること。また、上記の要領により補正が計上し
 ている場合には、現場環境改善費の安全関係 3. 避暑(熱中症予防)を必ず実施し、監督員に報告
 すること。

~~⑬ (日本芝生産地への配慮)~~

日本芝の生産に配慮した植生工について(令和2年2月27日付第201900299342号県土整備部長通知
<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>)に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も
 含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。
 ア [張芝工・筋芝工]は、日本芝の〔野芝・高麗芝〕を使用すること。
 イ [植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工]に使用する種子に「バミューダグ
 ラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。
 ウ [わら芝工・植生シート工・植生マット工]に使用する種子に「バミューダグラス」は使用し
 ないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1m²当り _____
 円を見込んでいる。

~~⑭ (ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)])~~

本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事である。ICTの活用を希望する場合は、最新の
 「ICT活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。
 仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm>を参照すること。

~~⑮ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)~~

本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生す
 る恐れのある現場において行う工事である。
 安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm>に掲載の「土石流の発生・到
 達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。

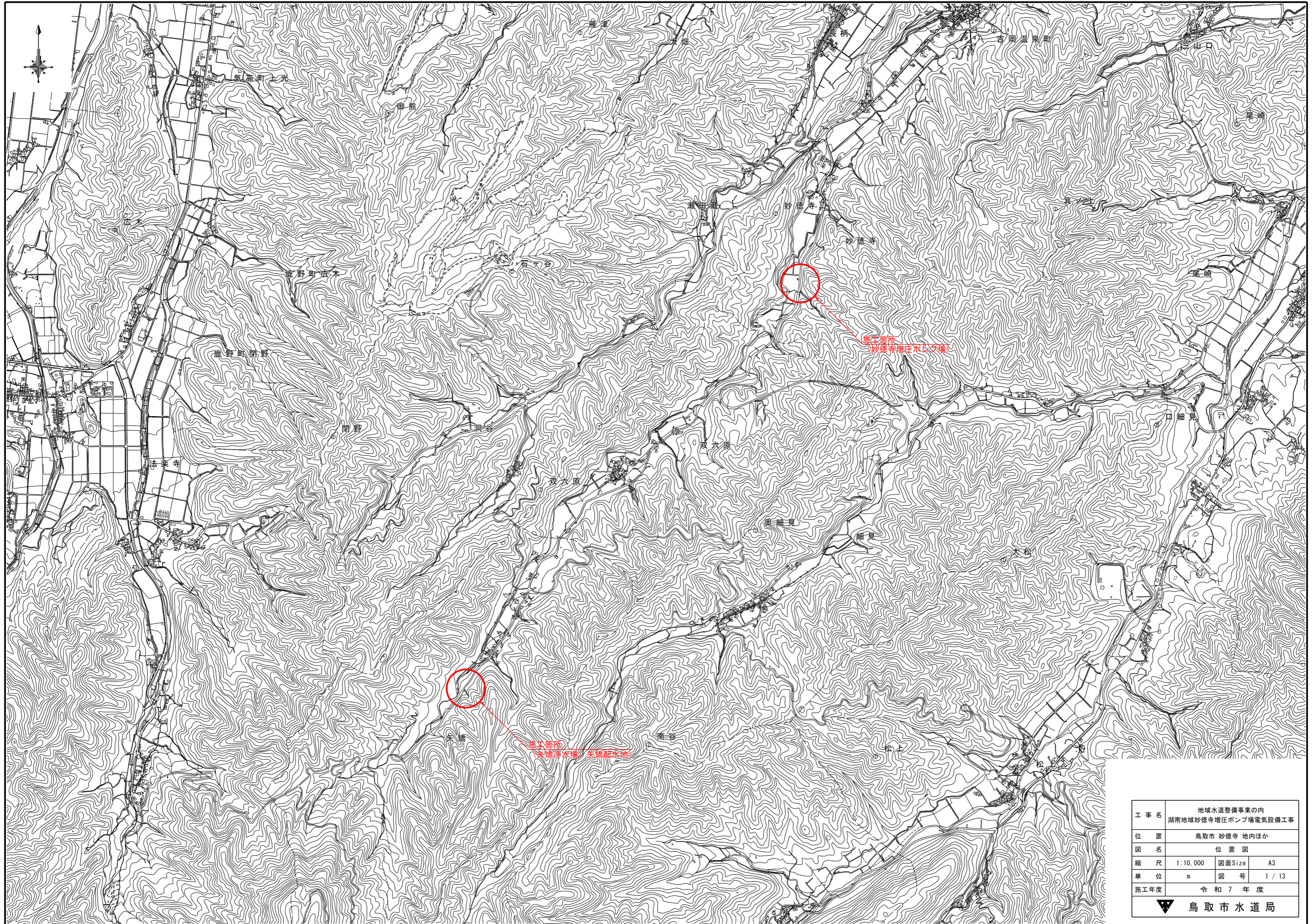
~~⑯ (標示板の設置)~~


本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事
 種類について「国土強靱化対策工事(5か年加速化対策)」と標記すること。標示板の記載及び記載
 内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について(令和3年6月1日
 付け 国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室長 事務連絡)を参考にすること。

⑰ (下請関係の適正化)

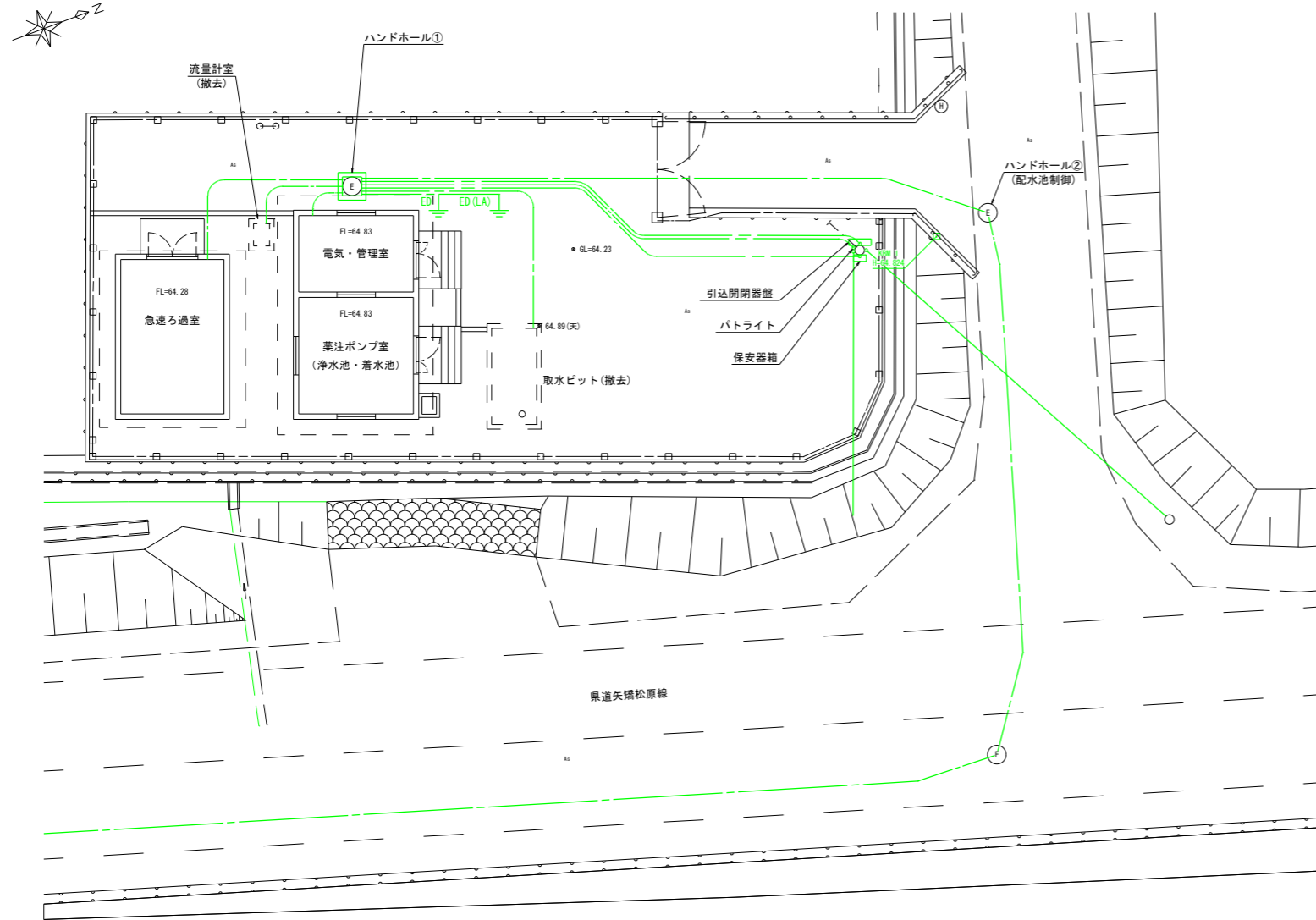
下請関係の適正化については、<https://www.water.tottori.tottori.jp/1833.htm>を参照の上労働者
 の福祉向上に務めること。

そ
の
他

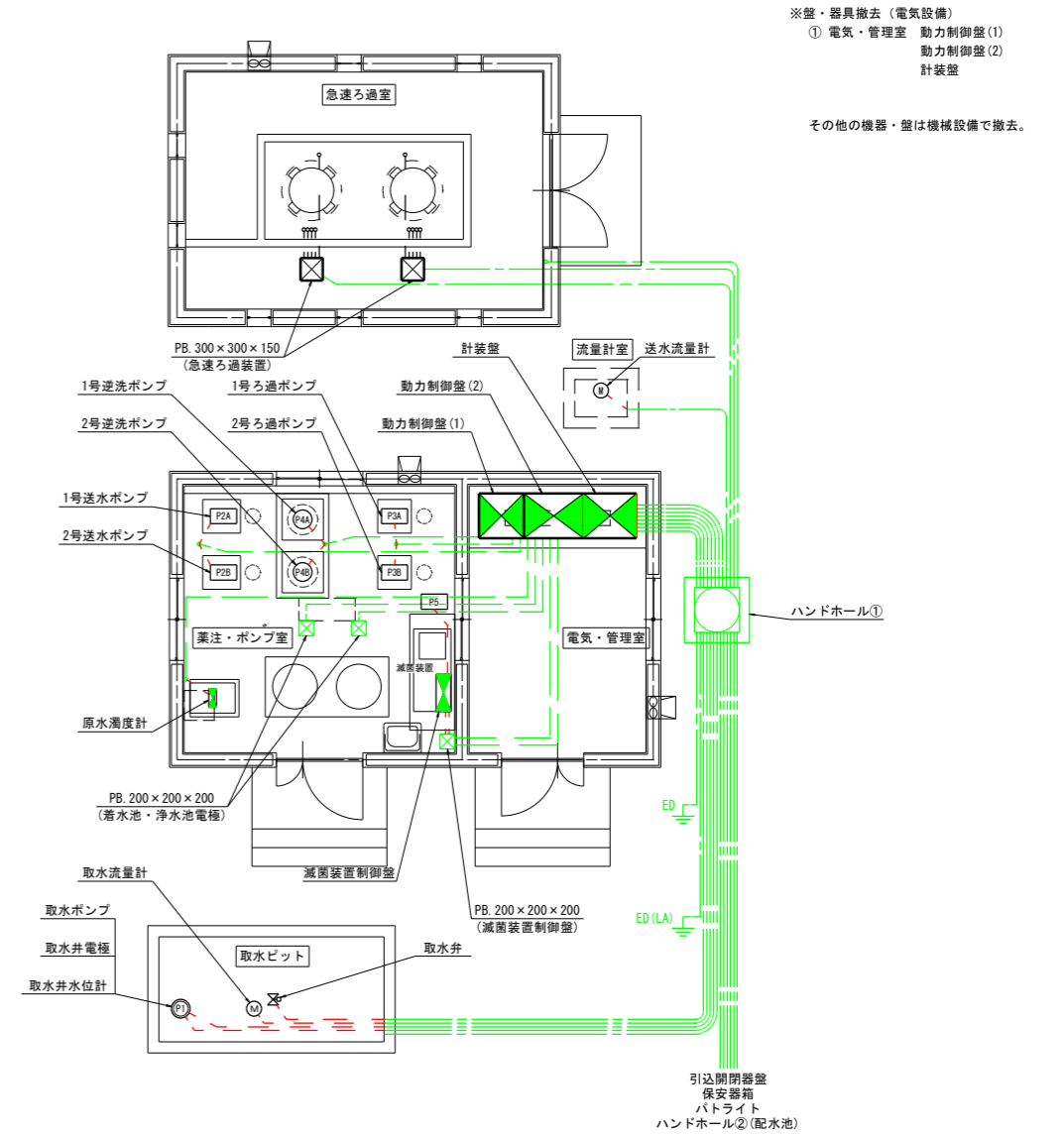


工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増任ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	位置図		
縮尺	1:10,000	図面Size	A3
単位	m	図号	1 / 13
施工年度	令和7年度		
 鳥取市水道局			

屋外配管平面図
S=1:100



屋内配管平面図
S=1:50



※ 盤・器具撤去 (電気設備)
① 電気・管理室 動力制御盤(1)
動力制御盤(2)
計装盤
その他の機器・盤は機械設備で撤去。

NO	自	至	ケーブル	電線管
1	引込開閉器盤	ハンドホール①	CV 5.5sq-3c CV 5.5sq-3c CV 5.5sq-3c	PF28, VE28
2	保安器箱	ハンドホール①	CVV-S 1.25sq-10c	PF28, VE28
3	パトライト	ハンドホール①	CVV 1.25sq-2c	PF22, VE22
4	ハンドホール②	ハンドホール①	CVV-S 2sq-10c	FEP50
5	接地極 (LA)	ハンドホール①	IV 5.5sq	VE14
6	接地極	ハンドホール①	IV 5.5sq	VE14
7	取水ポンプ	ハンドホール①	CV 3.5sq-4c	PF36
8	取水井コンセント	ハンドホール①	CV 3.5sq-2c	
9	取水井	ハンドホール①	CVV 1.25sq-7c	PF22
10	取水流量計	ハンドホール①	CVV-S 1.25sq-3c	PF22
11	取水井水位計	ハンドホール①	CVV-S 1.25sq-3c	PF22
12	取水井電極	ハンドホール①	CVV 1.25sq-4c	

NO	自	至	ケーブル	電線管
13	ハンドホール①	動力制御盤(1)	CV 5.5sq-3c CV 5.5sq-3c CV 5.5sq-3c IV 5.5sq	FEP50
14	ハンドホール①	動力制御盤(1)	CV 3.5sq-4c CVV 1.25sq-7c CV 3.5sq-2c CV 5.5sq-2c	FEP50
15	ハンドホール①	動力制御盤(2)	CVV 1.25sq-30c	PF36
16	ハンドホール①	動力制御盤(2)	IV 5.5sq	PF14
17	ハンドホール①	動力制御盤(2)	CVV 1.25sq-30c	PF36
18	ハンドホール①	動力制御盤(2)	IV 5.5sq	PF14
19	ハンドホール①	動力制御盤(2)	CVV-S 1.25sq-3c CVV-S 1.25sq-3c CVV-S 1.25sq-3c CVV 1.25sq-4c CVV-S 1.25sq-10c CVV 1.25sq-2c	FEP50
20	ハンドホール①	計装盤	CVV-S 2sq-10c	PF36

NO	自	至	ケーブル	電線管
21	ハンドホール①	急送ろ過室 (室内照明ほか)	CV 5.5sq-2c	PF22
22	ハンドホール①	急送ろ過装置 (1系)	CVV 1.25sq-30c IV 5.5sq	PF36
23	ハンドホール①	急送ろ過装置 (2系)	CVV 1.25sq-30c IV 5.5sq	PF36
24	ハンドホール①	送水流量計	CVV-S 1.25sq-3c	PF22
25	動力制御盤(1)	送水ポンプ NO.1 送水ポンプ NO.2	CV 3.5sq-4c CV 3.5sq-4c	CD36, HIVE36
26	動力制御盤(1)	減菌装置制御盤	CV 3.5sq-4c	CD28, PV30
27	動力制御盤(1)	減菌装置制御盤 計装盤	CV 3.5sq-4c CVV-S 1.25sq-2c	CD36, PV38
28	減菌装置制御盤	循環ポンプ	CV 3.5sq-4c	CD28
29	動力制御盤(1)	電気/薬注室 (室内照明ほか)	IV 2.0-3c	CD22
30	動力制御盤(1)	電気/薬注室 (コンセント)	IV 2.0-2c	CD22
31	動力制御盤(2)	ろ過ポンプ NO.1 ろ過ポンプ NO.2	CV 3.5sq-4c CV 3.5sq-4c	CD36, HIVE36
32	動力制御盤(2)	逆洗ポンプ NO.1 逆洗ポンプ NO.2	2PNC1 1.25sq-4c 2PNC1 1.25sq-4c	CD36, HIVE36
33	計装盤	濁度計	CVV-S 1.25sq-2c CVV 1.25sq-7c	CD28, PV30

NO	自	至	ケーブル	電線管
34	計装盤	着水池電極	CVV 1.25sq-6c	CD22
35	計装盤	浄水池電極	CVV 1.25sq-6c	CD22

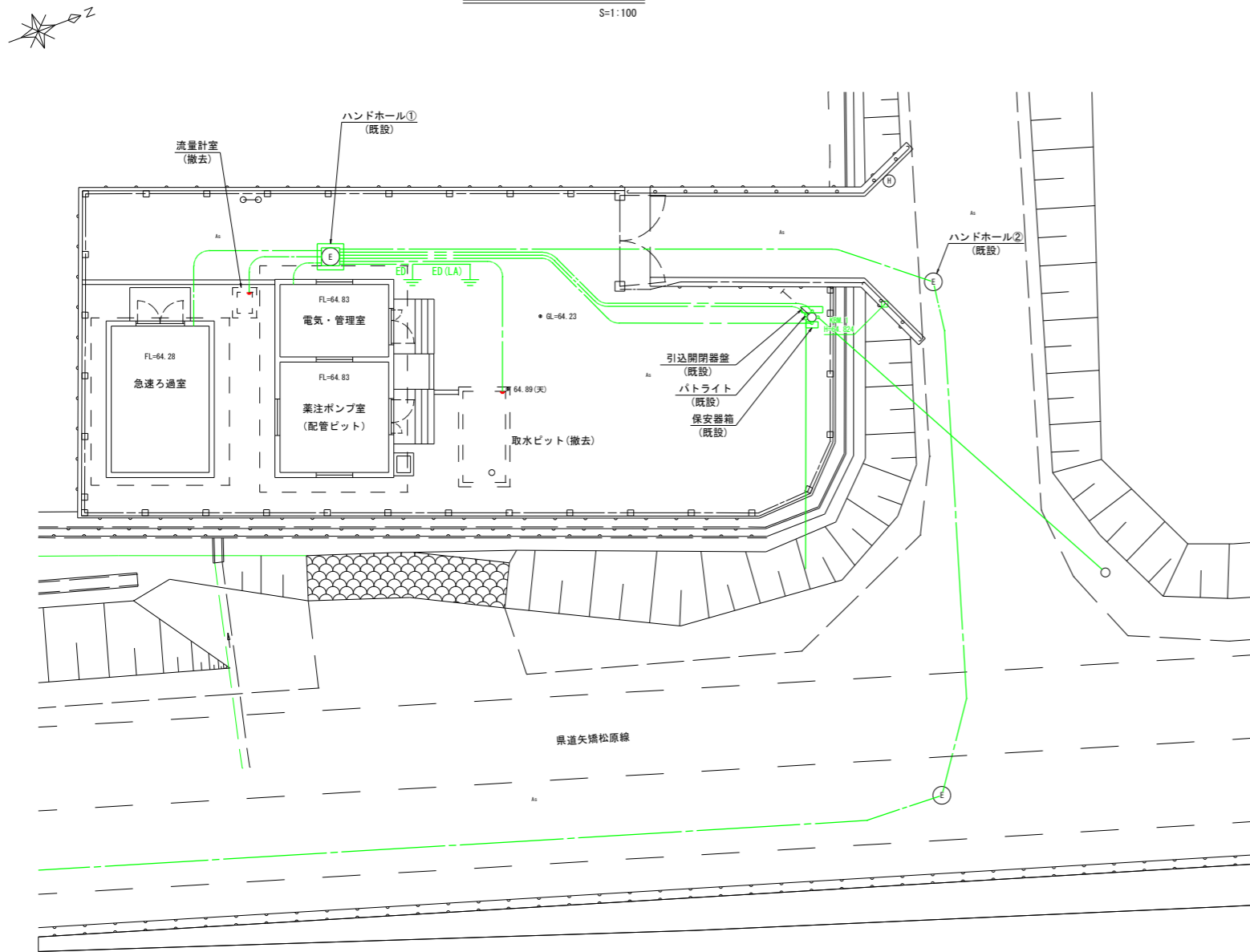
撤去するケーブル・電線管を示す。

※ 電線管のサイズは推定。
※ 配管・配線位置は推定。

工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	妙徳寺増圧ポンプ場 機器・配線撤去図		
縮尺	図示	図面Size	A1
単位	m	図号	2 / 13
施工年度	令和 7 年度		
鳥取市水道局			

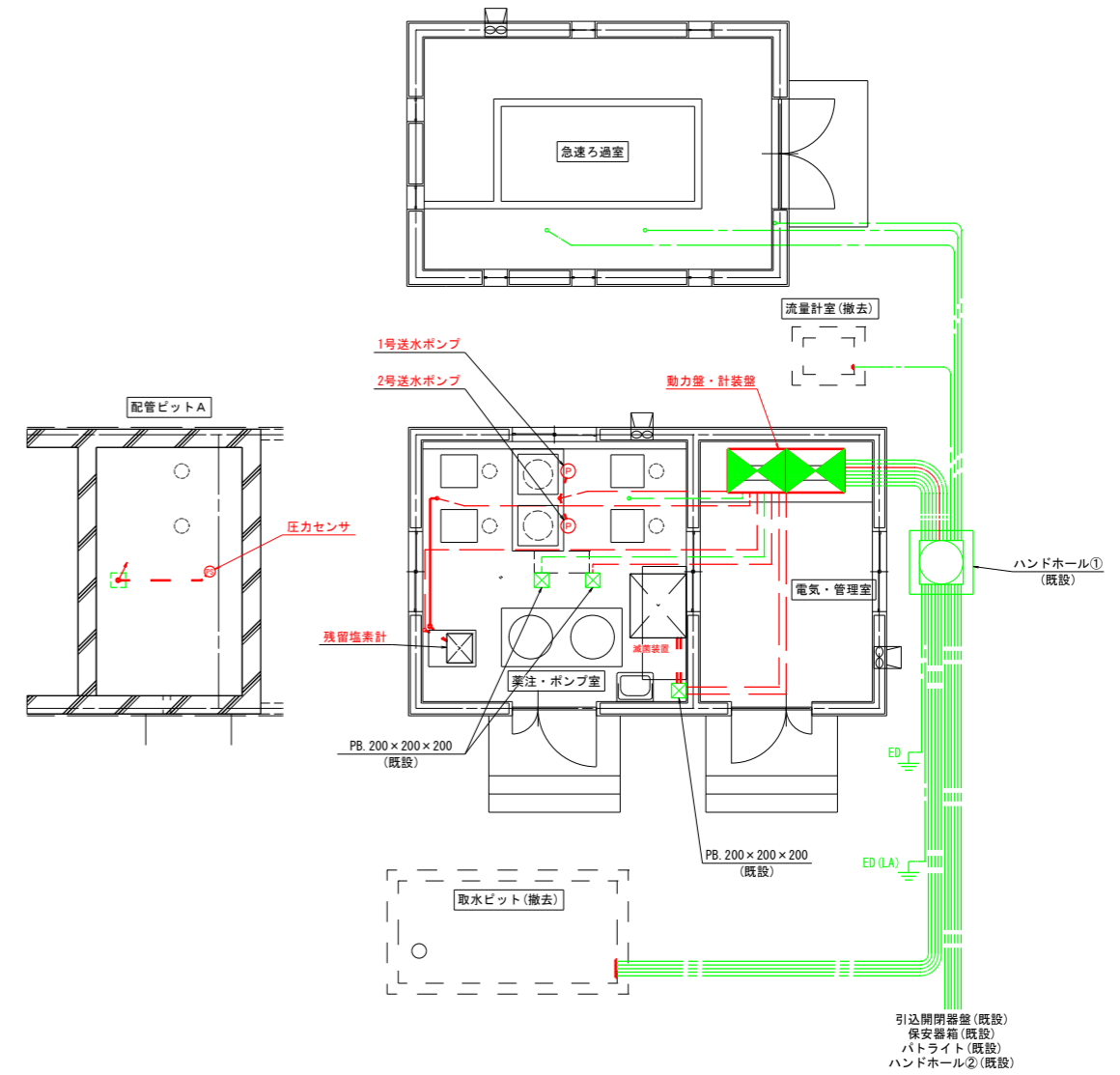
屋外配管平面図

S=1:100



屋内配管平面図

S=1:50



NO	自	至	ケーブル	電線管
1	引込開閉器盤	ハンドホール①	CV 5.5sq-3c(既設) CV 5.5sq-3c(既設) CV 5.5sq-3c(既設)	PF28, VE28(既設) PF28, VE28(既設) PF28, VE28(既設)
2	保安器箱	ハンドホール①	EM-FCPEE 0.65-3p	PF28, VE28(既設)
3	パトライト	ハンドホール①	CVV 1.25sq-2c(既設)	PF22, VE22(既設)
4	ハンドホール②	ハンドホール①	CVV-S 2sq-10c(既設)	FEP50(既設)
5	接地極(LA)	ハンドホール①	IV 5.5sq(既設)	VE14(既設)
6	接地極	ハンドホール①	IV 5.5sq(既設)	VE14(既設)
7	(取水ビット)	ハンドホール①		PF36(既設)
8	(取水ビット)	ハンドホール①		PF22(既設)
9	(取水ビット)	ハンドホール①		PF22(既設)
10	(取水ビット)	ハンドホール①		PF22(既設)
11	(取水ビット)	ハンドホール①		
12	(取水ビット)	ハンドホール①		

NO	自	至	ケーブル	電線管
13	ハンドホール①	動力盤・計装盤	CV 5.5sq-3c(既設) CV 5.5sq-3c(既設) CV 5.5sq-3c(既設) IV 5.5sq(既設) IV 5.5sq(既設)	FEP50(既設)
14	ハンドホール①	動力盤・計装盤	CV 5.5sq-2c(既設)	FEP50(既設)
15	ハンドホール①	動力盤・計装盤		PF36(既設)
16	ハンドホール①	動力盤・計装盤		PF14(既設)
17	ハンドホール①	動力盤・計装盤		PF36(既設)
18	ハンドホール①	動力盤・計装盤		PF14(既設)
19	ハンドホール①	動力盤・計装盤	CVV 1.25sq-2c(既設) EM-FCPEE 0.65-3p	FEP50(既設)
20	ハンドホール①	動力盤・計装盤		PF36(既設)

NO	自	至	ケーブル	電線管
21	ハンドホール①	急送ろ過室 (室内照明ほか)	CV 5.5sq-2c(既設)	PF22(既設)
22	ハンドホール①	急送ろ過室		PF36(既設)
23	ハンドホール①	急送ろ過室		PF36(既設)
24	ハンドホール①	(流量計室)		PF22(既設)
25	動力盤・計装盤	残留塩素計	EM-CE 3.5sq-3c	CD36(既設) HIVE36, PV38
26	動力盤・計装盤	減菌装置	EM-CE 3.5sq-4c	CD28(既設) PV30
27	動力盤・計装盤	減菌装置	EM-CEES 1.25sq-15c EM-CEES-1.25sq-2c	CD36(既設) PV38
28	動力盤・計装盤	減菌装置		CD28(既設)
29	動力盤・計装盤	電気/薬注室 (室内照明ほか)	IV 2.0-3c(既設)	CD22(既設)
30	動力盤・計装盤	電気/薬注室 (コンセント)	IV 2.0-2c(既設)	CD22(既設)
31	動力盤・計装盤	薬注・ポンプ室		CD36(既設)
32	動力盤・計装盤	送水ポンプ NO.1	EM-CE 5.5sq-4c	CD36, HIVE36 (既設)
33	動力盤・計装盤	送水ポンプ NO.2	EM-CE 5.5sq-4c	
34	動力盤・計装盤	残留塩素計	EM-CEES-1.25sq-2c	CD28, PV30(既設)

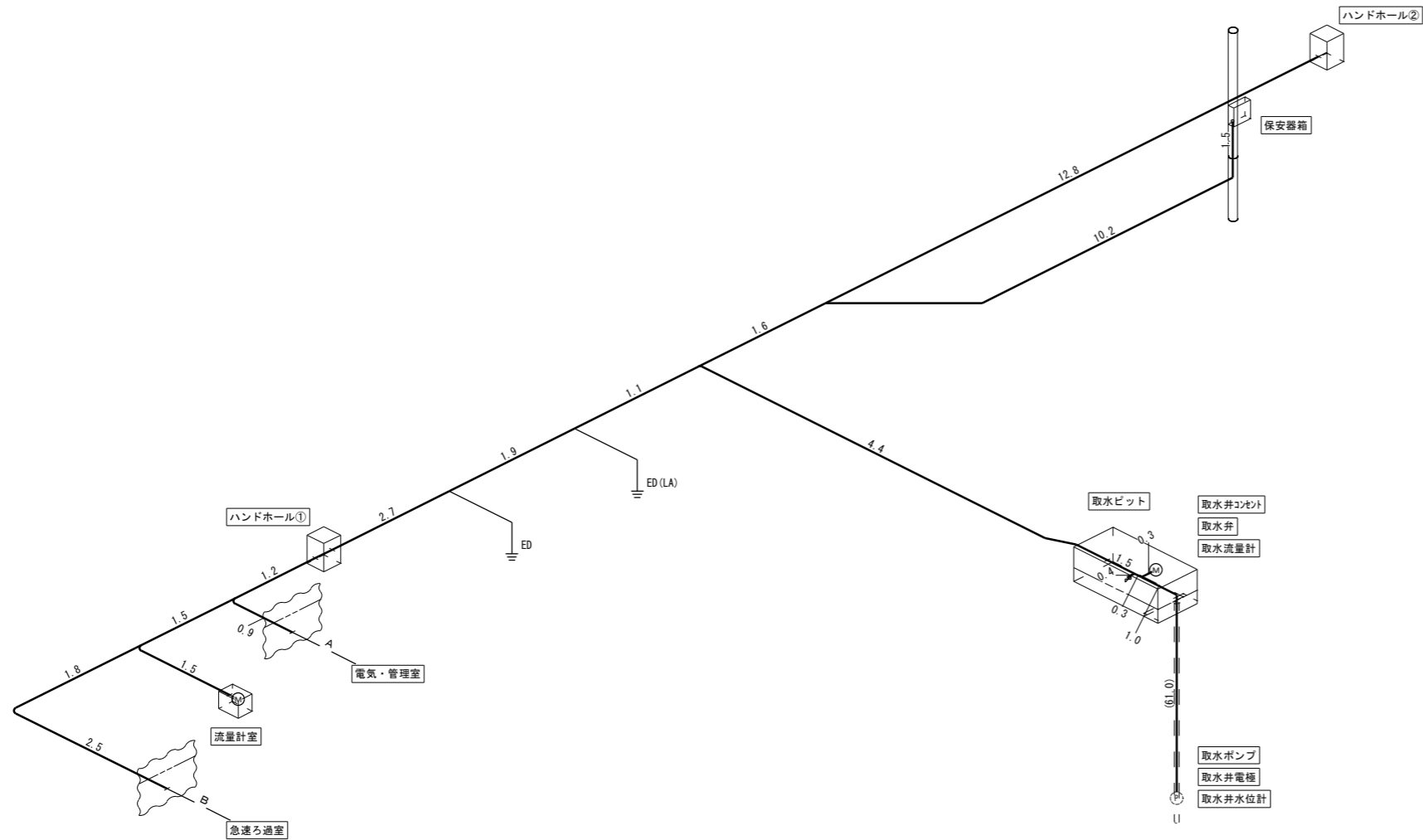
NO	自	至	ケーブル	電線管
34	動力盤・計装盤	圧力センサ (配管ビットA)	EM-CEES 1.25sq-5c	CD22(既設) PF22
35	動力盤・計装盤	フタ付(既設)		CD22(既設)

※ 既設の電線管のサイズは推定。
※ 既設の配管・配線位置は推定。

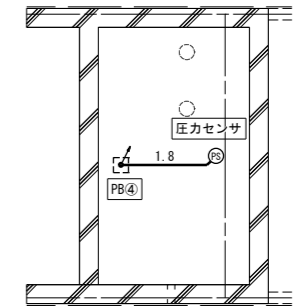
工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	妙徳寺増圧ポンプ場 配管・配線図		
縮尺	図示	図面Size	A1
単位	m	図号	3 / 13
施工年度	令和7年度		
鳥取市水道局			

アイソメ図 (屋外)

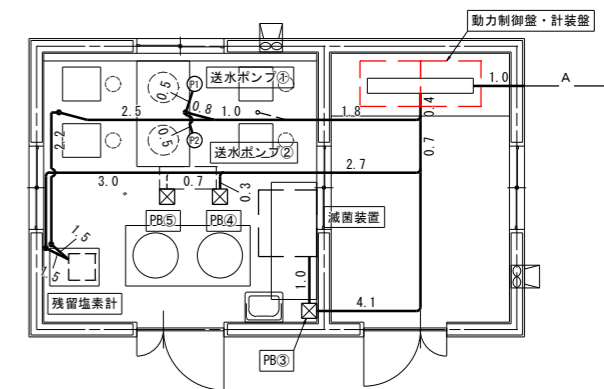
Non Scale



薬注・ポンプ/電気・管理室 [配管ピット] (新設)



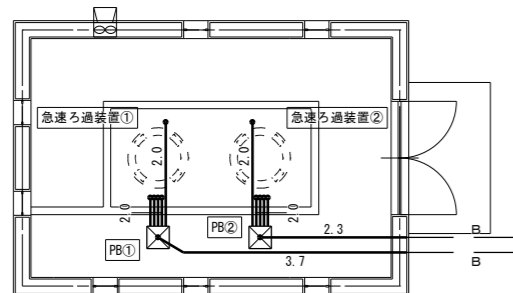
薬注・ポンプ/電気・管理室 (新設)



アイソメ図 (屋内)

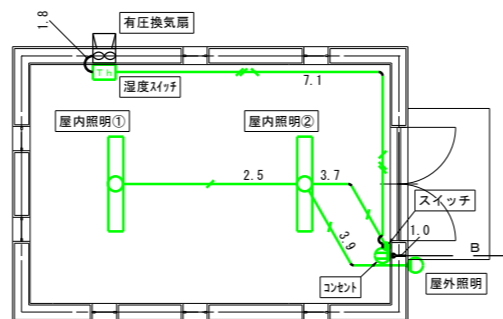
Non Scale

急速ろ過室 [急速ろ過装置] (既設)



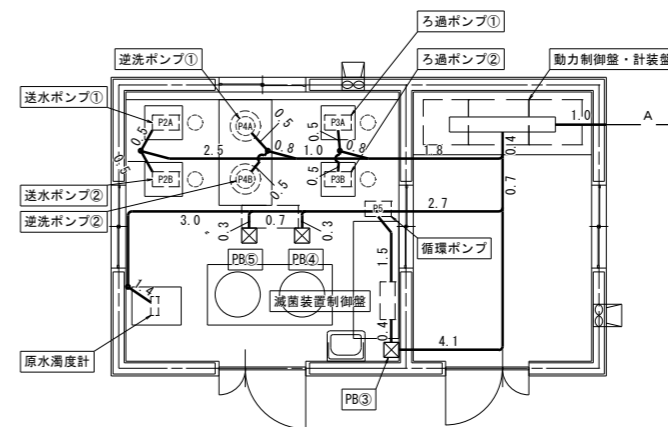
急速ろ過室 [照明・換気扇・コント] (既設)

急速ろ過室取壊し時に撤去



特記なき配線は下記による。		
	EM-IE1.6×2 E1.6 (CD16)	
	EM-IE2.0×2 E2.0 (CD22)	

薬注・ポンプ/電気・管理室 (既設・撤去)



※表示の延長には立上り延長を含む。

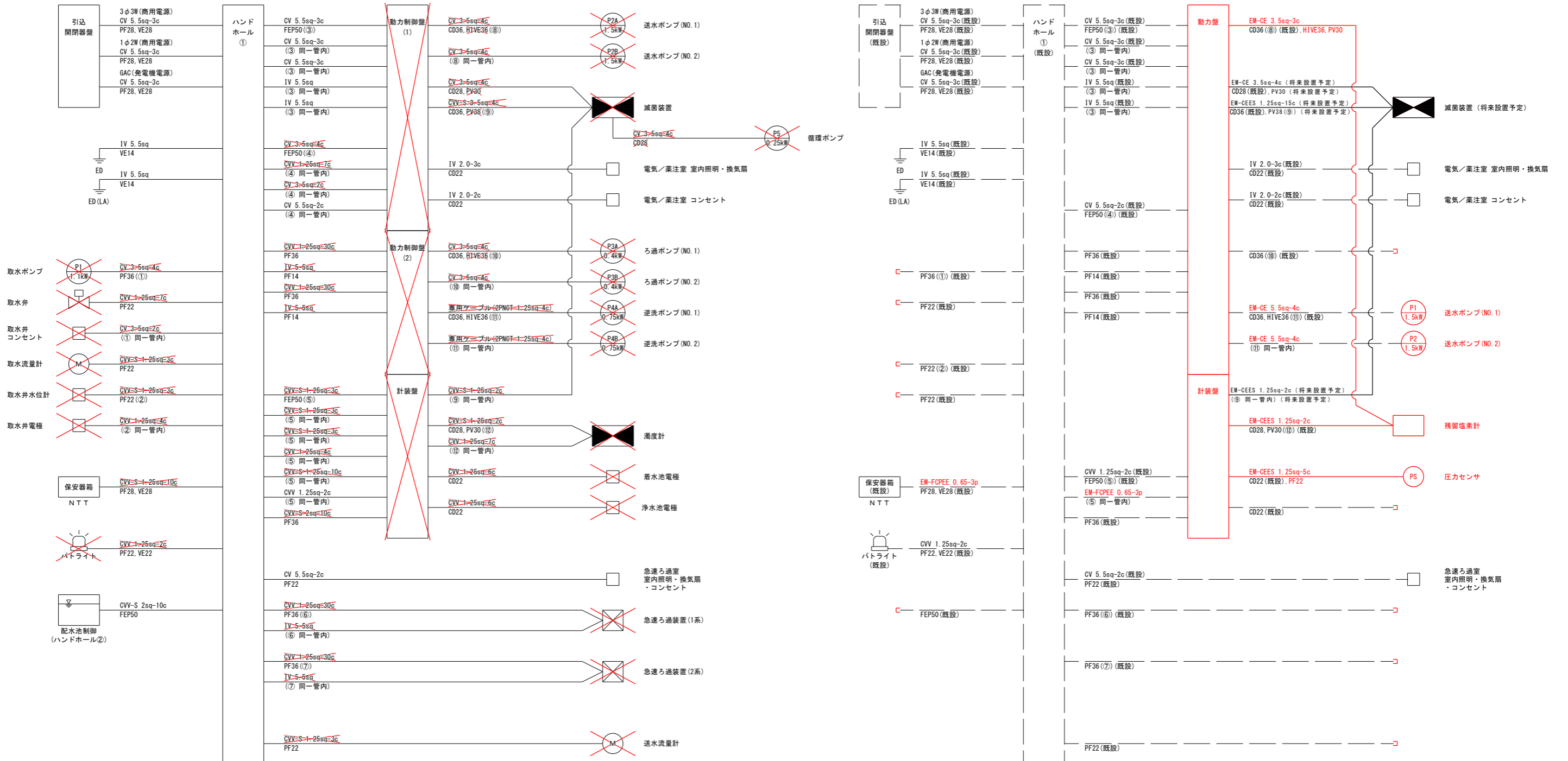
工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増任ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	妙徳寺増任ポンプ場 配管・配線アイソメ図		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	4 / 13
施工年度	令和 7 年度		
鳥取市水道局			

配線系統図 (既設)

Non Scale

配線系統図 (新設)

Non Scale

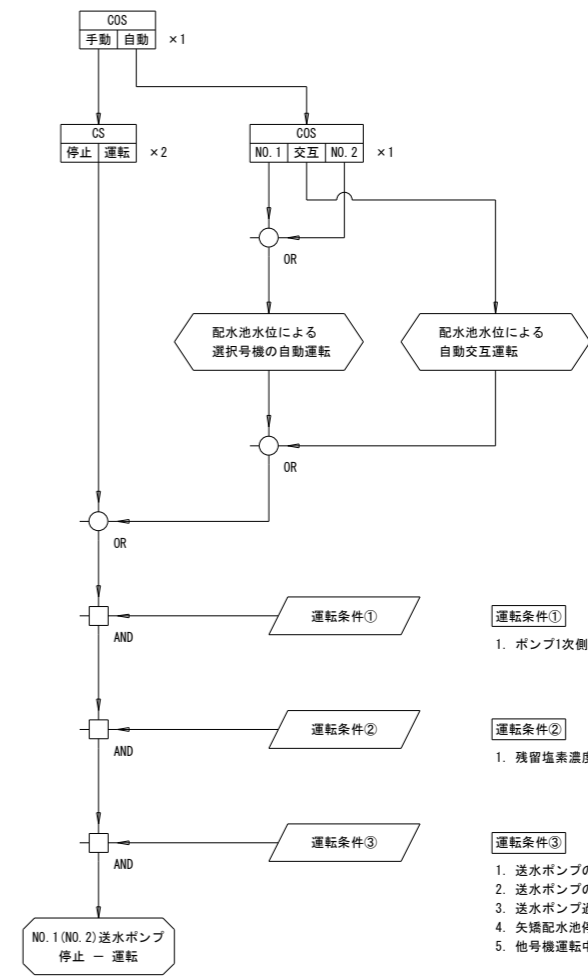
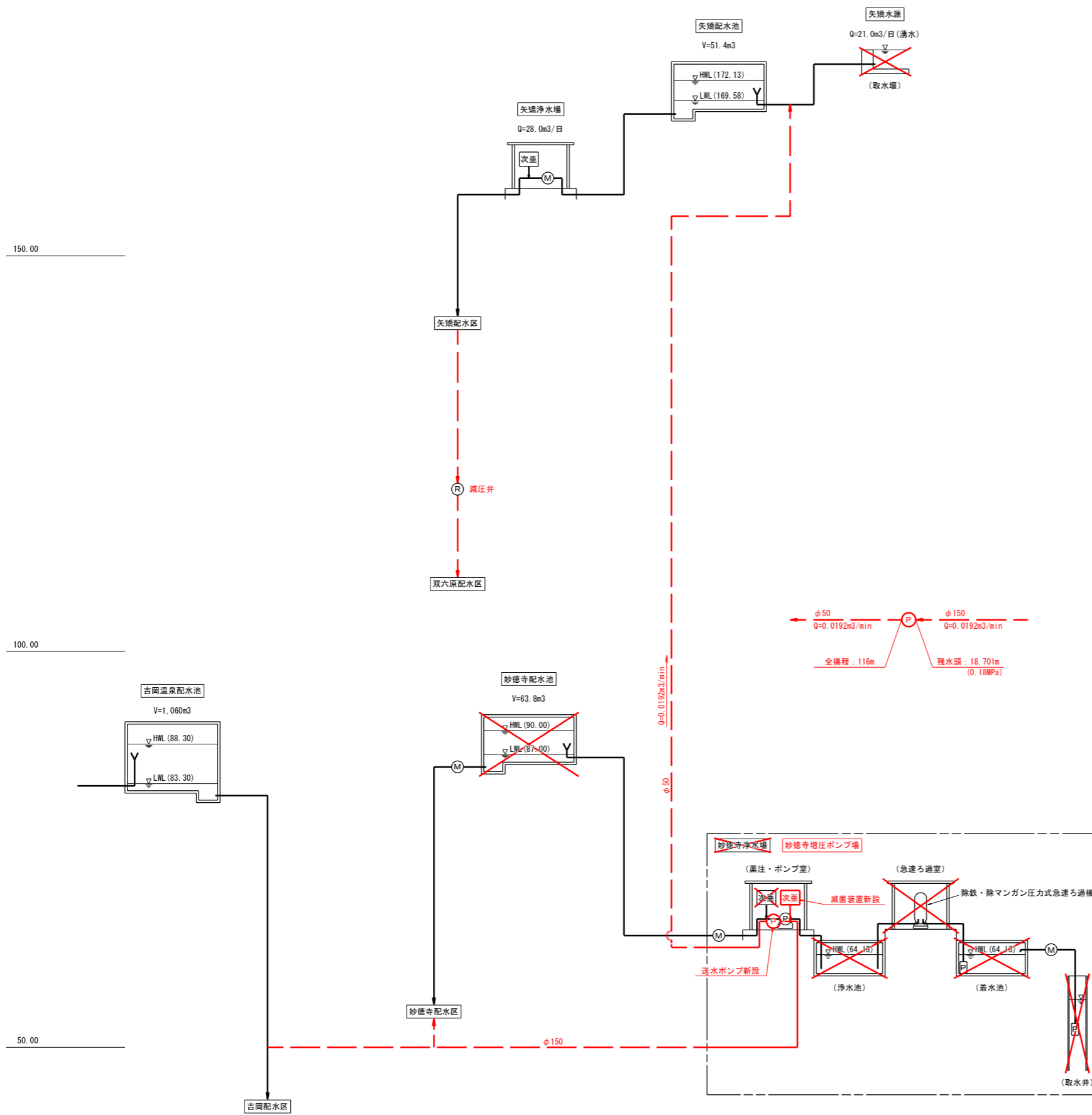


~~✕~~ 撤去する機器・ケーブル・電線管を示す。

工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	妙徳寺増圧ポンプ場 配線系統図		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	5 / 13
施工年度	令和 7 年度		
鳥取市水道局			

施設フロー図
Non Scale

送水ポンプ制御フロー図
Non Scale



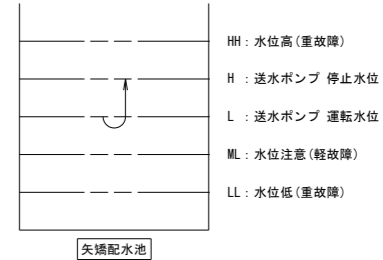
- 運転条件①**
- ポンプ1次側水圧(押込圧力)が設定値以上である。
- 運転条件②**
- 残留塩素濃度(砂徳寺増圧ポンプ場)が設定値以上である。
- 運転条件③**
- 送水ポンプのELB投入中である。
 - 送水ポンプのELB漏電でない。
 - 送水ポンプ過負荷でない。
 - 矢橋配水池停止水位でない。(H以上)
 - 他号機運転中でない。(2台中1台運転)

【送水ポンプ手動運転操作】

- ① 動作必要条件
- 各種ブレーカが投入されている。
 - NO.1(NO.2)送水ポンプが故障ではない。
 - ポンプ1次側水圧(押込圧力)が設定値以上である。
 - 残留塩素濃度(砂徳寺増圧ポンプ場)が設定値以上である。
 - 矢橋配水池水位が停止水位(H)ではない。
- ② NO.1(NO.2)送水ポンプ動作の流れ
- NO.1(NO.2)送水ポンプの操作(運転)
操作レバーを運転側に回すと運転する。
 - NO.1(NO.2)送水ポンプの操作(停止)
操作レバーを停止側に回すと停止する。
 - 水位によるNO.1(NO.2)送水ポンプ停止
矢橋配水池の水位が、停止水位(H)以上になると、NO.1(NO.2)送水ポンプは停止する。

【送水ポンプ自動運転操作】

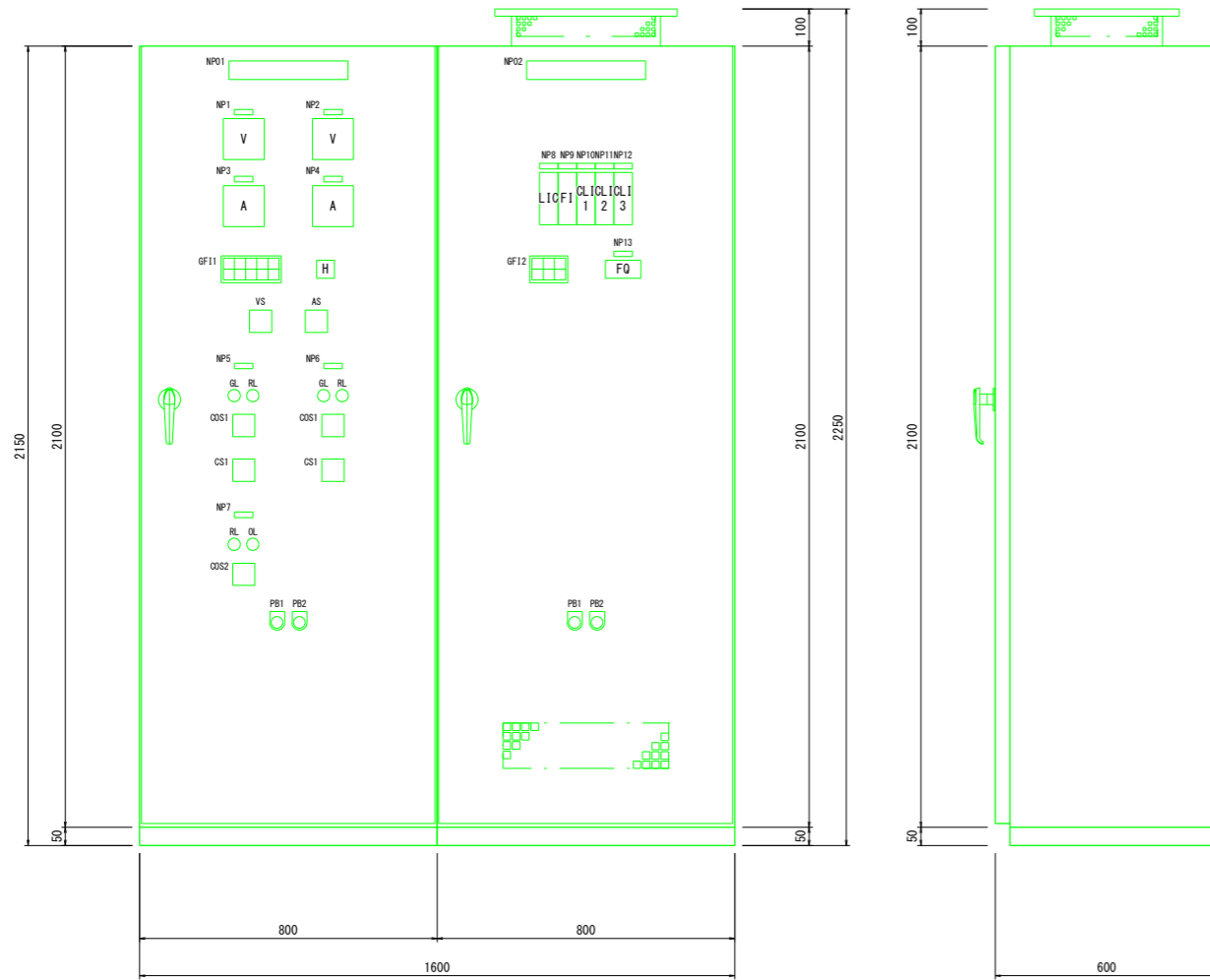
- ① 動作必要条件
- 各種ブレーカが投入されている。
 - NO.1(NO.2)送水ポンプが故障ではない。
 - ポンプ1次側水圧(押込圧力)が設定値以上である。
 - 残留塩素濃度(砂徳寺増圧ポンプ場)が設定値以上である。
 - 矢橋配水池水位が停止水位(H)ではない。
- ② NO.1(NO.2)送水ポンプ動作の流れ
- NO.1(NO.2)送水ポンプ運転
矢橋配水池水位が運転水位(L)を検出すると運転する。
 - NO.1(NO.2)送水ポンプ停止
矢橋配水池水位が停止水位(H)以上になると停止する。



工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域砂徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 砂徳寺 地内ほか		
図名	施設、制御フロー図		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	6 / 13
施工年度	令和7年度		
鳥取市水道局			

動力盤・計装盤姿図 (参考図)

S=1:10



GF11

200V 停電	1号ポンプ ELB断	1号ポンプ 3E動作	1号ポンプ 1次側 水圧低	減菌装置 故障
100V 停電	2号ポンプ ELB断	2号ポンプ 3E動作	2号ポンプ 1次側 水圧低	

GF12

配水池 水位低	配水池 水位高	
取水 水位低		

凡例


記号	名称
NP01	動力盤
NP02	計装盤
NP1	200V受電電圧
NP2	100V受電電圧
NP3	1号ポンプ運転電流
NP4	1号ポンプ運転電流
NP5	1号送水ポンプ
NP6	2号送水ポンプ
NP7	減菌装置
NP8	配水池水位
NP9	配水流量
NP10	妙徳寺残塩濃度
NP11	瀬田蔵残塩濃度
NP12	矢橋残塩濃度
NP13	配水流量積算

凡例

記号	名称
GF1	集合表示灯
H	運転時間計
VS	電圧切替スイッチ (R-S, S-T, R-T)
AS	電流切替スイッチ (R, S, T)
LIC	水位指示調節計
FI	流量指示計
CL1	残留塩素濃度指示計
FQ	流量積算器
COS1	自動 - 手動
COS2	単独 - 連動
CS1	運転 - 停止
PB1	表示復帰
PB2	ランプテスト
GL	停止
RL	運転
OL	故障
RL	運転
OL	故障

仕様

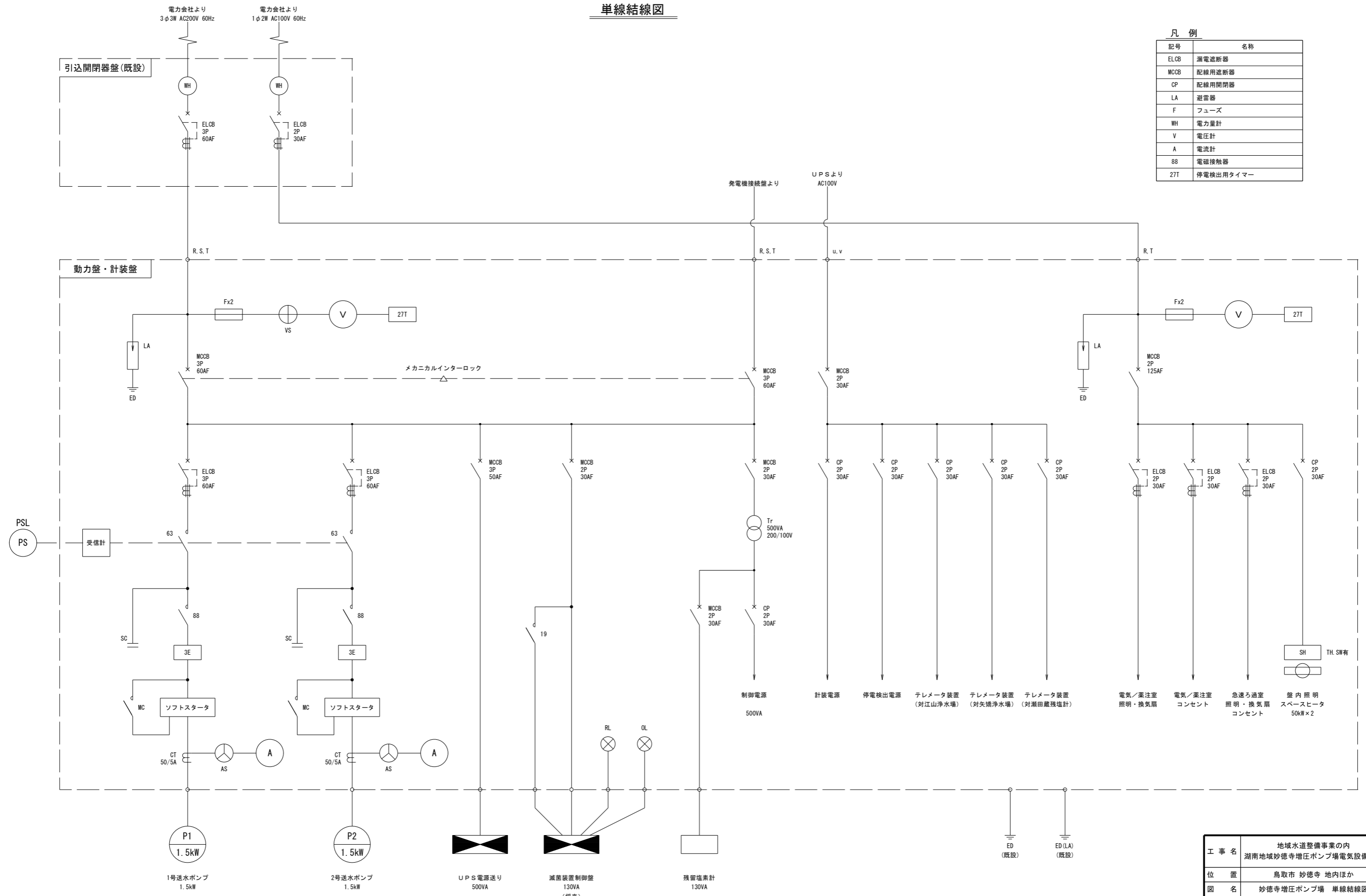
- 構造：屋内閉鎖自立形
 - 材質板厚：鋼板製 2.3mm以上 (函体・中板)
鋼板製 3.2mm以上 (扉)
 - 塗装色：マンセル 5Y7/1 (内外面共)
- ※ 寸法、板厚、機器等は参考とし承諾図にて決定する。


工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	妙徳寺増圧ポンプ場 動力盤・計装盤姿図		
縮尺	1:10	図面Size	A1
単位	m	図号	7 / 13
施工年度	令和 7 年度		
 鳥取市水道局			

単線結線図

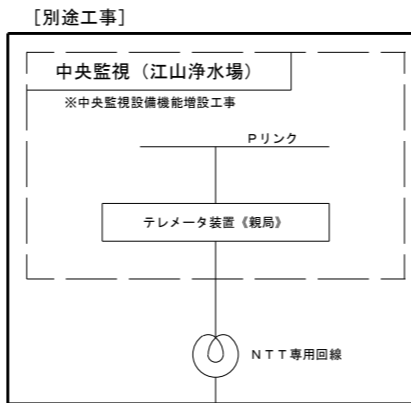
凡例

記号	名称
ELCB	漏電遮断器
MCCB	配線用遮断器
CP	配線用開閉器
LA	避雷器
F	フューズ
WH	電力量計
V	電圧計
A	電流計
88	電磁接触器
27T	停電検出用タイマー



工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	妙徳寺増圧ポンプ場 単線結線図		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	8 / 13
施工年度	令和7年度		
 鳥取市水道局			

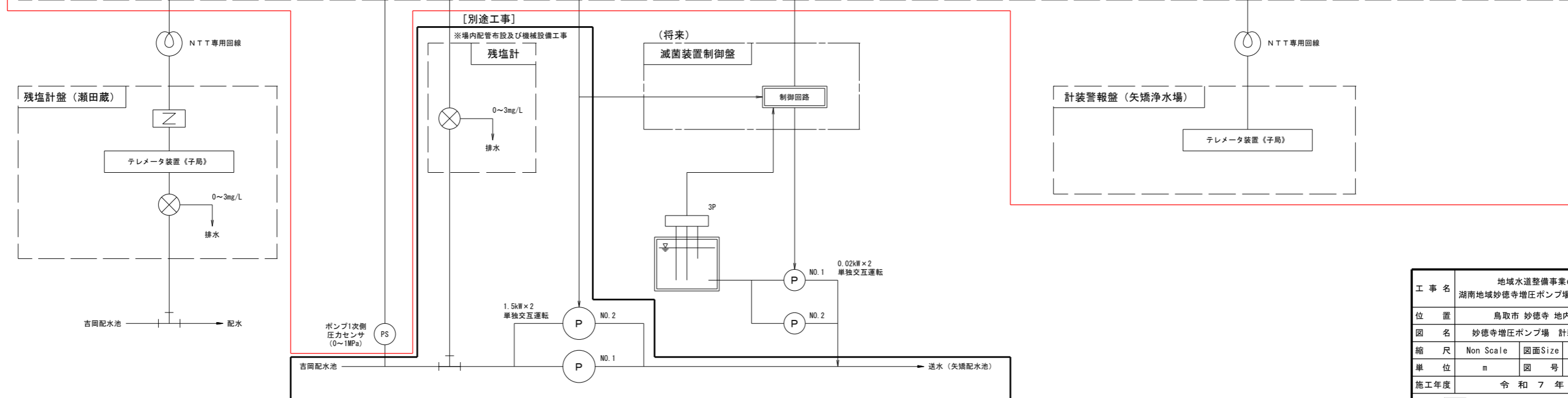
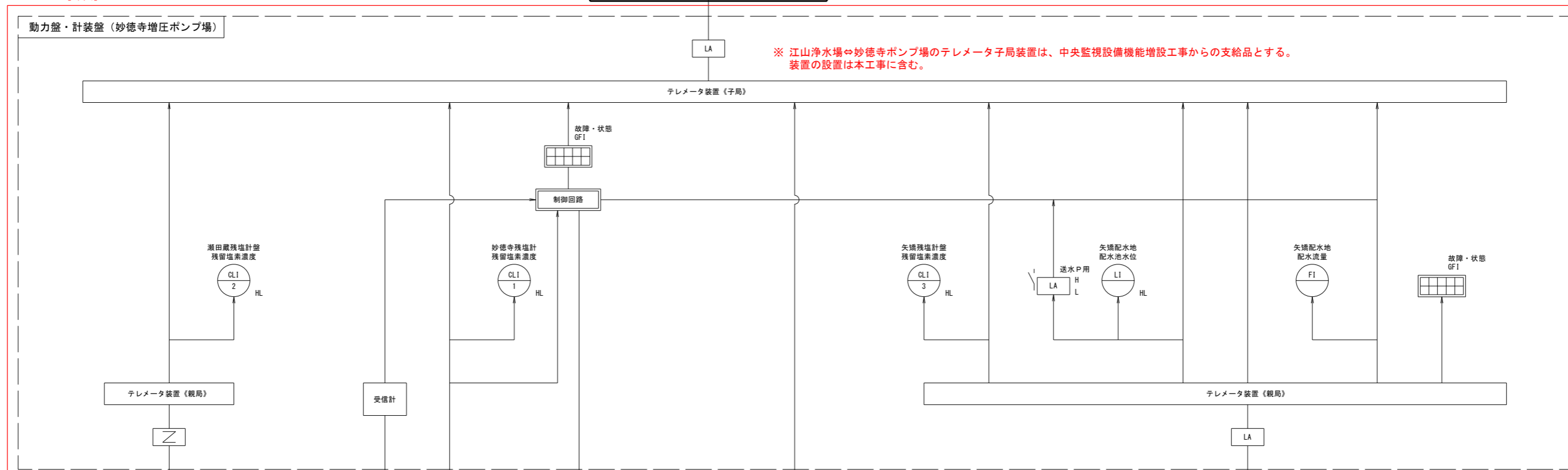
計装フロー図（妙徳寺増圧ポンプ場 新設）



記号	名称	備考
Ry	リモコンリレー	
LI	水位指示計	HL：上下限出力付
FI	流量指示計	
CLI	残留塩素濃度指示計	HL：上下限出力付
FQ	流量積算計	
V/F	電圧・周波数変換器	
⊗	電気信号変換器	
⊘	ディストリビュータ	
⊚	計装用避雷器	
⊙	信号発信器	
6IF	フロートレズリレー	
TM	テレメータ装置	

記号	名称	備考
⊚	電極式水位計 単極形	3P：3極式
⊚	電極式水位計 2極形	3P：3極式
⊚	投込式水位計 浅井戸型	
⊚	電磁式流量計	
LA	警報設定器	

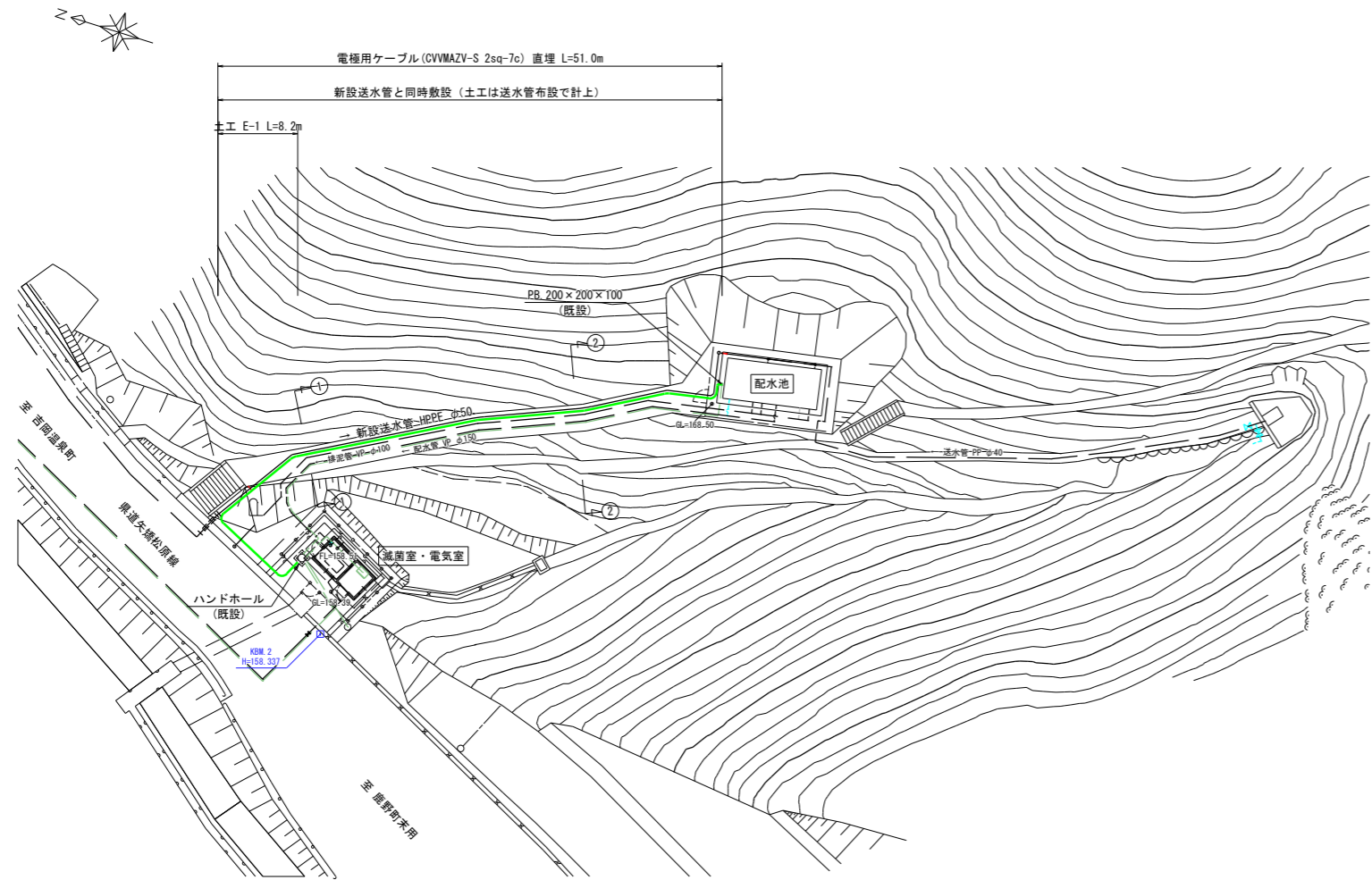
[今回]



工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	妙徳寺増圧ポンプ場 計装フロー図		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	9 / 13
施工年度	令和 7 年度		
鳥取市水道局			

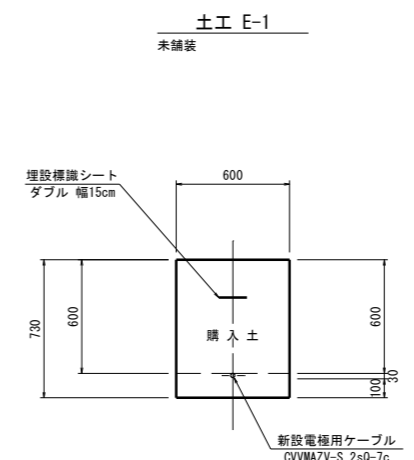
平面図

S=1:250



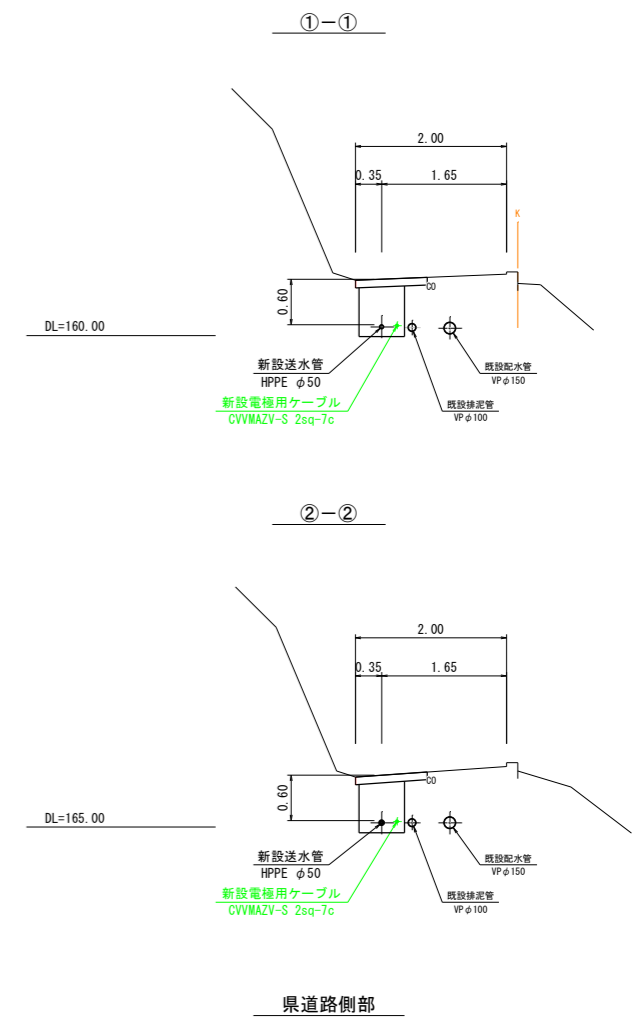
標準掘削断面図

S=1:20



横断面図

S=1:50

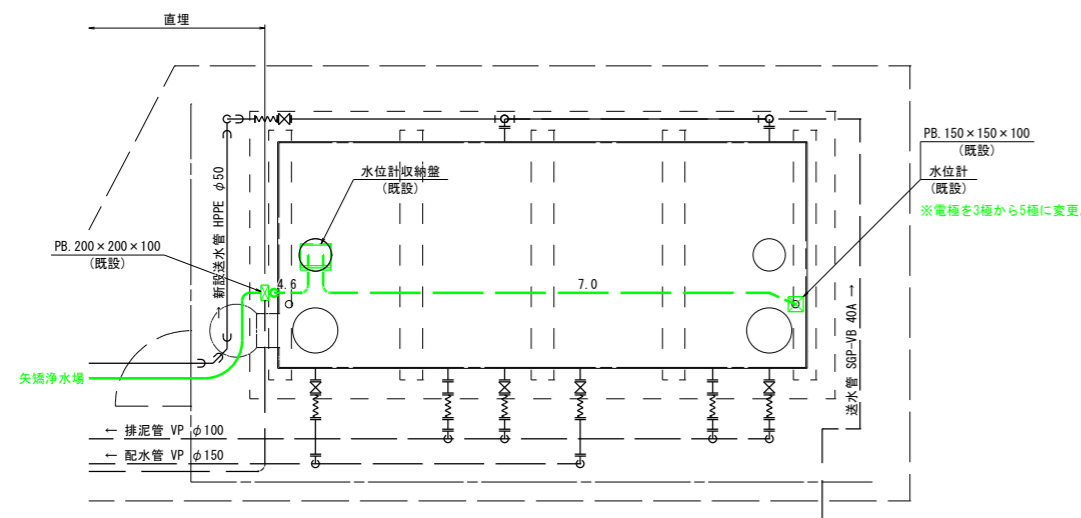


NO	自	至	ケーブル	電線管
1	水位計	水位計収納盤	CVV 2sq-3c(既設) EM-CEE 2sq-5c	HIVE22(既設)
2	水位計収納箱	PB. 200×200×100	CVVMAZV-S 2sq-5c(既設) EM-CEE 2sq-7c	HIVE22(既設)
3	PB. 200×200×100	配水池接地極	IV 3.5sq(既設)	HIVE22(既設)
4	PB. 200×200×100	ハンドホール	CVVMAZV-S 2sq-5c(既設) 残置 CVVMAZV-S 2sq-7c	直埋
5	ハンドホール	計装警報盤	CV 3.5sq-2c(既設)	HIVE22(既設)
			IV 3.5sq(既設)	HIVE22(既設)
			CPEV 0.9-3p(既設)	HIVE22(既設)
			CVV-S 2sq-2c(既設)	HIVE22(既設)
			CVV-S 2sq-5c(既設) EM-CEE 2sq-7c	HIVE22(既設)
6	計装警報盤	配水流量計	IV 3.5sq(既設) [LA]	HIVE22(既設)
			IV 3.5sq(既設)	HIVE22(既設)
			流量計付属ケーブル(既設)	HIVE22(既設)
7	計装警報盤	減菌装置	減菌ケーブル付属ケーブル(既設)	HIVE22(既設)
			減菌ケーブル付属ケーブル(既設)	HIVE22(既設)
			CVV 2sq-3c(既設)	HIVE22(既設)
			CVV 2sq-3c(既設)	HIVE22(既設)

撤去するケーブル・電線管を示す。

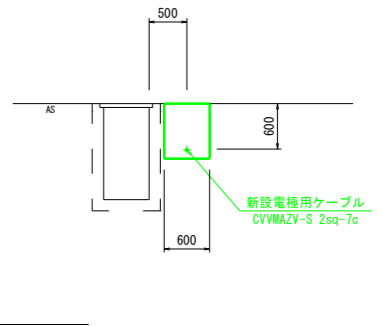
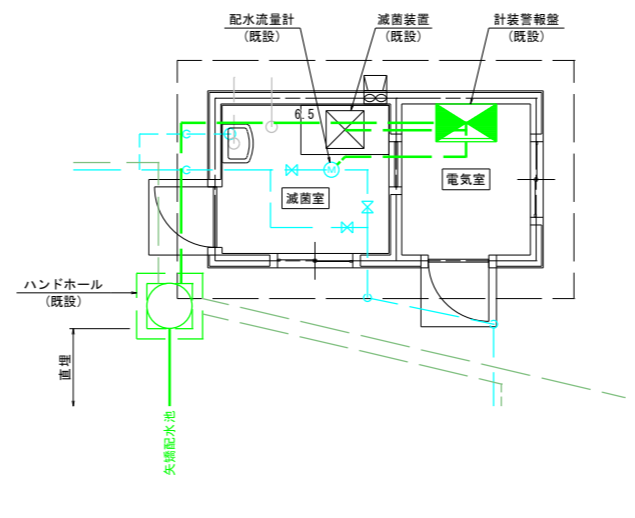
配水池廻り詳細図

S=1:50



矢矯浄水場詳細図

S=1:50

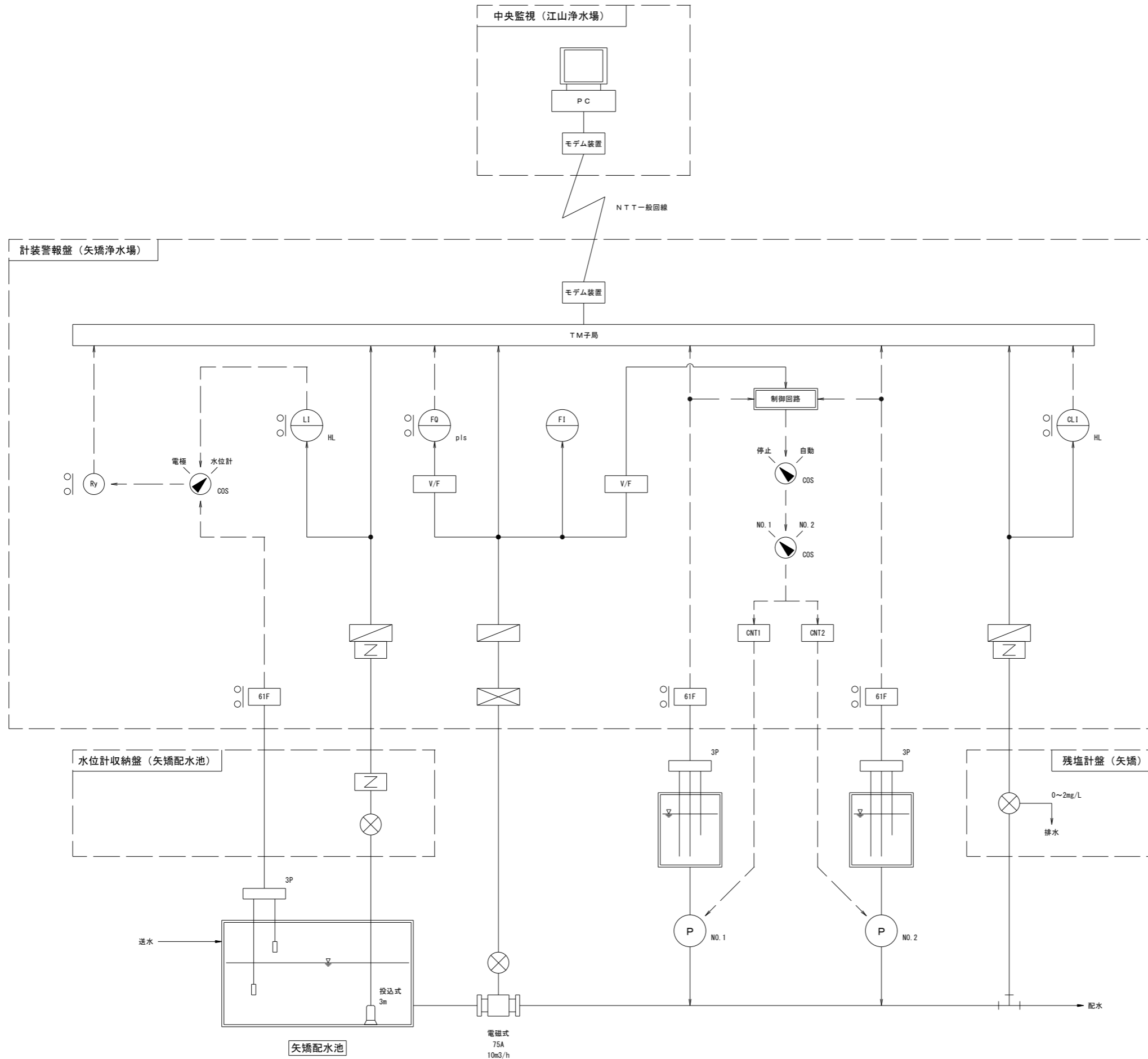


※表示の延長には立上り延長を含む。

工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	矢矯配水池 平面図・断面図・詳細図		
縮尺	図示	図面Size	A1
単位	m	図号	10 / 13
施工年度	令和7年度		
鳥取市水道局			

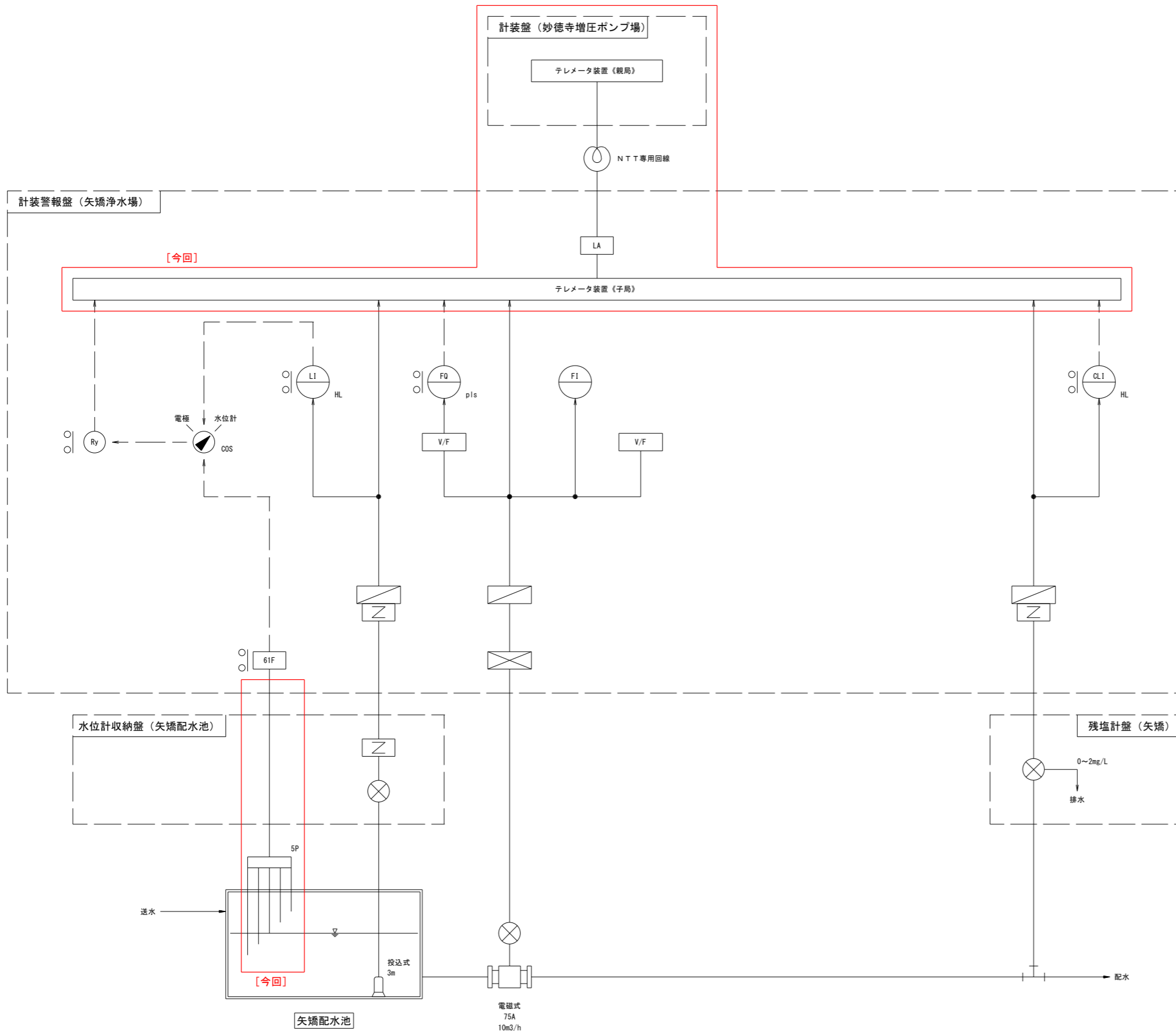
計装フロー図 (矢矯浄水場 既設)

記号	名称	備考
Ry	リモコンリレー	
LI	水位指示計	HL: 上下限出力付
FI	流量指示計	
CL1	残留塩素濃度指示計	HL: 上下限出力付
FO	流量積算計	
V/F	電圧・周波数変換器	
	電気信号変換器	
	ディストリビュータ	
	計装用避雷器	
	信号発信器	
61F	フロートレスリレー	
T.M	テレメータ装置	
	電極式水位計 単極形	3P: 3極式
	電極式水位計 2極形	3P: 3極式
	投込式水位計 浅井戸型	
	電磁式流量計	



工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	矢矯浄水場 計装フロー図 (1/2)		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	11 / 13
施工年度	令和 7 年度		
鳥取市水道局			

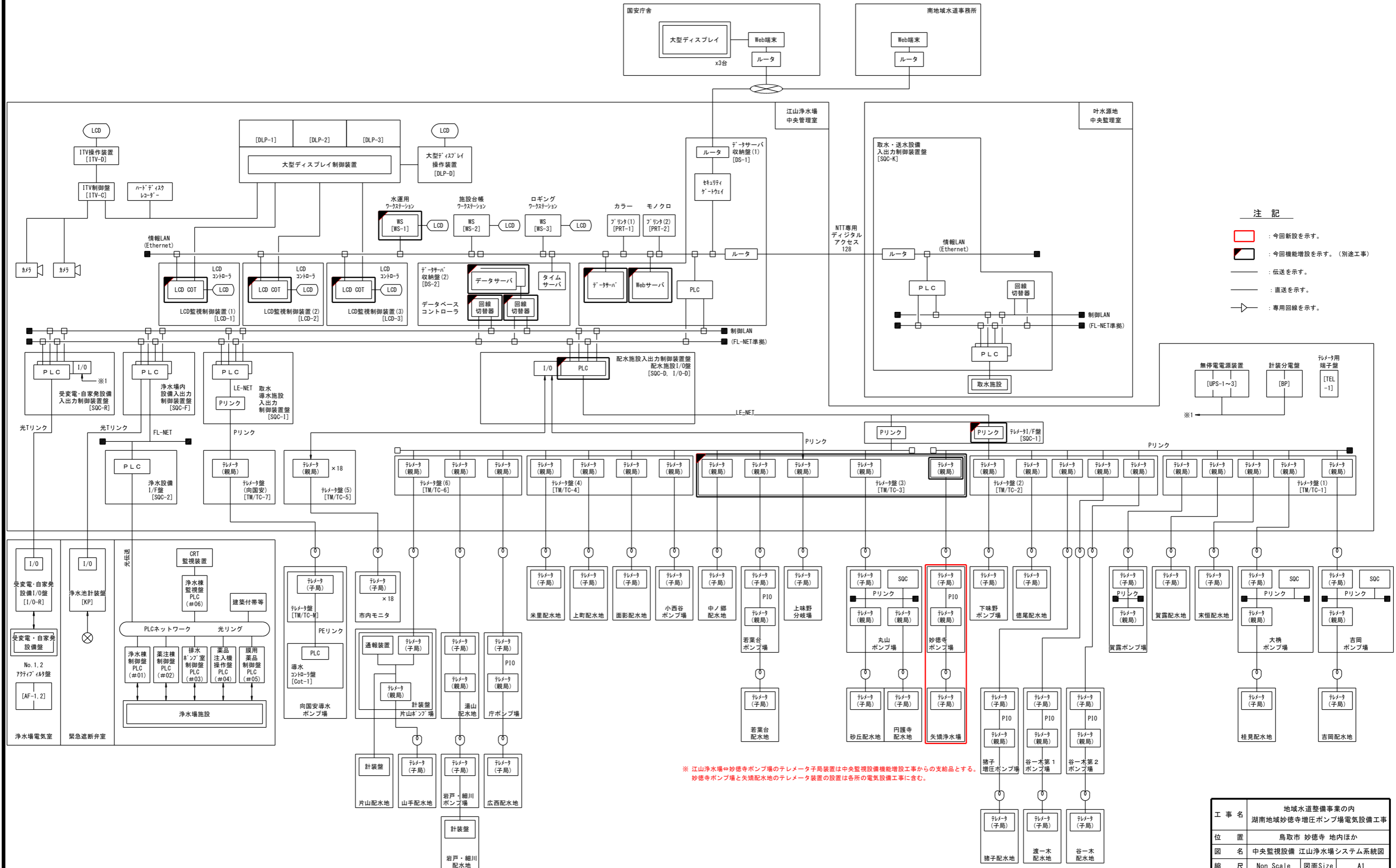
計装フロー図 (矢矯浄水場 改造)



記号	名称	備考
Ry	リモコンリレー	
LI	水位指示計	HL: 上下限出力付
FI	流量指示計	
CLI	残留塩素濃度指示計	HL: 上下限出力付
FQ	流量積算計	
V/F	電圧・周波数変換器	
	電気信号変換器	
	ディストリビュータ	
	計装用避雷器	
	信号発信器	
61F	フロートレスリレー	
TM	テレメータ装置	
	電極式水位計 単極形	3P: 3極式
	電極式水位計 2極形	3P: 3極式
	投込式水位計 浅井戸型	
	電磁式流量計	

工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	矢矯浄水場 計装フロー図 (2/2)		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	12 / 13
施工年度	令和 7 年度		
鳥取市水道局			

江山浄水場システム系統図



- 注記**
- : 今回新設を示す。
 - : 今回機能増設を示す。(別途工事)
 - : 伝送を示す。
 - : 直送を示す。
 - : 専用回線を示す。

※ 江山浄水場妙徳寺ポンプ場のテレメータ子局装置は中央監視設備機能増設工事からの支給品とする。
 妙徳寺ポンプ場と矢橋配水地のテレメータ装置の設置は各所の電気設備工事に含む。

工事名	地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増任ポンプ場電気設備工事		
位置	鳥取市 妙徳寺 地内ほか		
図名	中央監視設備 江山浄水場システム系統図		
縮尺	Non Scale	図面Size	A1
単位	m	図号	13 / 13
施工年度	令和 7 年度		
鳥取市水道局			

地域水道整備事業の内
湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場
電気設備工事

積算参考資料

第18号

バックホウ掘削積込 1m3当たり単価表

排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	1.9				4週8休
普通作業員		人	5				4週8休
バックホウ運転	クワ型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	11.1				第21号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				
バックホウ規格	A = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)						

第19号		管路埋戻(機械埋戻バックホ) 1m3当たり単価表					タハ 締固め 購入土 (山土 CBR \geq 12) バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土木一般世話役		人	2.5				4週8休	
普通作業員		人	6.8				4週8休	
バックホ運転	加-7型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第21号単価表	
タハ 運転(賃料)	タハ 60~80kg	日	3				第22号単価表	
山土	CBR \geq 12	m ³	100					
諸雑費		式	1					
合 計		m ³	100					
単位当り		m ³	1					
埋戻材料	A = 08 購入土 (山土 CBR \geq 12)			バックホ規格C = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)				

第20号

管明示シート工 1m当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.4				4週8休
埋設標識シート	ポリエチレンクロス 150mm	m	100				折込率2倍, アルミなし
合 計		m	100				
単位当り		m	1				

第21号

バックホ運転 1時間あたり単価表

加型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊運転手		人	0.16				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	5.9				
バックホウ(クローラ型)	標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	時間	1				
諸雑費		式	1				
合 計		時間	1				
バックホ規格 損料割増	A = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3) B = 01 割増なし			運転労務数量C = 0.16 燃料消費量D = 5.9			

第22号		タンパ° 運転(賃料) 1日当たり単価表					タンパ° 60~80kg	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
特殊作業員		人	1				4週8休	
ガソリン	レギュラー スタンド	L	5					
<賃>タンパ(ランマ)	質量60~80kg	供用日	1.38				4週8休	
諸雑費		式	1					
合 計		日	1					
タンパ° 規格 A = 01 タンパ° 60~80kg 運転労務数量 B = 1				燃料消費量 C = 5 機械賃料数量 D = 1.38				

第23号

現場発生品及び支給品運搬 1回当たり単価表

片道運搬距離 10.6km
平均積載質量 0.7t/回

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.165				4週8休
トラック運転	クレーン装置付 2t積 2t吊	時間	0.882				第25号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		回	1				
	規格 A = 09 クレーン装置付 2t積 2t吊 [L]片道運搬距離(km) B = 10.6			[q]1回当たり平均積載質量(t) C = 0.7			

第24号

現場発生品及び支給品運搬 1回当たり単価表

片道運搬距離 10.6km
平均積載質量 0.2t/回

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.142				4週8休
トラック運転	クレーン装置付 2t積 2t吊	時間	0.757				第25号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		回	1				
	規格 A = 09 クレーン装置付 2t積 2t吊 [L]片道運搬距離(km) B = 10.6			[q]1回当たり平均積載質量(t) C = 0.2			

第25号

トラック運転 1時間当たり単価表

クレーン装置付 2t積 2t吊

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊運転手		人	0.17				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	3.9				
トラック	クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	時間	1				
諸雑費		式	1				
合 計		時間	1				
	規格 A = 09 クレーン装置付 2t積 2t吊						

第26号

発生土処理 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ4t積
DID区間無し 良好 運搬距離11km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
発生土運搬費	BH山積0.28m3 ダンプ4t積 DID区間無し 良好 運搬距離11km	m3	1				第27号単価表
合 計		m3	1				
	規格 A = 04 BH山積0.28m3 ダンプ4t積 運搬距離(km) B = 11 DID区間 C = 01 DID区間無し			路面状態D = 01 良好 種別E = 01 発生土			

第27号

発生土運搬費 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ 4t積
DID区間無し 良好 運搬距離11km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック運転	割増なし 4t積級 良好	日	0.9				第28号単価表
合 計		m3	10				
単位当り		m3	1				
	規格 A = 04 BH山積0.28m3 ダンプ 4t積 運搬距離(km) B = 11 DID区間 C = 01 DID区間無し			路面状態 D = 01 良好 種別 E = 01 発生土			

第28号

ダンプトラック運転 1日当たり単価表

割増なし
4t積級 良好

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
一般運転手		人	1				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	32				
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	供用日	1.29				
タイヤ損耗費	ダンプトラック	供用日	1.29				
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
	規格 A = 02 4t積級 損料割増 B = 01 割増なし 路面状態 C = 01 良好 運転労務数量 D = 1			燃料消費量 E = 32 機械損料数量(ダンプトラック) F = 1.29 機械損料数量(タイヤ損耗費) G = 1.29			

工事名: 地域水道整備事業の内 湖南地域妙徳寺増圧ポンプ場電気設備工事

材料					単価
[名称]	[種別]	[規格]	[単位]	備考	
動力盤	屋内閉鎖自立形 銅板製	800x600x2150	面		7,150,000
計装盤	屋内閉鎖自立形 銅板製	800x600x2150	面		8,630,000
テレメータ局装置	江山-妙徳寺		台	支給品費(機器費)	3,000,000
テレメータ装置	妙徳寺-矢矯		対向		1,520,000
小形圧力センサ	0~1MPa R1おねじ		個		131,000
送水ポンプ			台	機械設備工事設置、支給品費(機器費)	826,900
計測装置(残留塩素計)			台	機械設備工事設置、支給品費(機器費)	2,100,000
水位計電極保持器	5極		個		3,260
電極棒	SUS304 1.0m		本		785
接続ナット	SUS304		個		236
ロックナット	SUS304		個		40
セパレータ	SUS304		個		375
ナゲット処理			kg		35
制御用ビニル絶縁ビニルシース 波付銅管がい装ビニル防食ケーブル	遮へい付 CVVMAZV-S 2sq-7c		m		3,390
輸送費	取卸し含む		式		6,566
600V架橋ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CE 3.5sq-3c		m		物価資料(※1)
600V架橋ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CE 3.5sq-4c		m		物価資料(※1)
600V架橋ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CE 5.5sq-5c		m		物価資料(※1)
制御用ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	銅テープ遮へい付 EM-CEES 1.25sq-2c		m		物価資料(※1)
制御用ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	銅テープ遮へい付 EM-CEES 1.25sq-5c		m		物価資料(※1)
制御用ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	銅テープ遮へい付 EM-CEES 1.25sq-15c		m		物価資料(※1)
着色識別ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-FCPEE 0.65-3p		m		物価資料(※1)
制御用ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CEE 2sq-5c		m		物価資料(※1)
制御用ポリエチレン 絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル	EM-CEE 2sq-7c		m		物価資料(※1)
耐衝撃性硬質塩化ビニル電線管	HIVE36		m		物価資料(※1)
合成樹脂可とう電線管	PF22		m		物価資料(※1)
ビニル被覆金属製可とう電線管	PV30		m		物価資料(※1)
ビニル被覆金属製可とう電線管	PV38		m		物価資料(※1)

物価資料(※1): 建設物価 3月号と積算資料 3月号の平均